

**次期龍ヶ崎市教育プラン
策定のための
保護者アンケート調査報告書**

令和4年1月

龍ヶ崎市

目次

第1章 調査の概要

1 調査の目的.....	3
2 調査設計	3
3 回収状況.....	3
4 当報告書の見方.....	3

第2章 調査結果

1. お子さんのことについて.....	7
(1) 子どもの性別.....	7
(2) 子どもの学年.....	7
(3) 子どもの通う学校.....	8
(4) 兄弟姉妹の有無.....	9
(5) 兄弟姉妹の人数.....	9
2. あなた（保護者）自身について.....	10
(1) 回答者の続柄.....	10
(2) 回答者の年代.....	10
3. 学校教育や学校とのかかわりについて.....	11
(1) 授業の理解度.....	11
(2) 授業がわからない原因.....	13
(3) 学校教育に望むこと	15
(4) 学校教員に期待すること.....	17
4. 家庭での教育について.....	19
(1) 家庭教育で困っていること.....	19
(2) 困り事の相談先.....	21
(3) 家庭での教育力向上のために必要な取組.....	23
5. 市の教育施策について.....	25
(1) 教育施策の重要度.....	25
6. 自由回答.....	58



第1章 調査の概要



1 調査の目的

本市の学校教育や家庭での教育に対する保護者の考えを把握することにより、次期龍ヶ崎市教育プランの策定及び本市の教育の振興に役立てることを目的とします。

2 調査設計

(1) 調査対象者

市立小学校（偶数学年）と市立中学校（全学年）の児童・生徒の保護者
延べ3,642人

(2) 調査方法

学校と児童・生徒を経由した配付・回収

(3) 調査期間

令和3年11月5日から11月19日まで

(4) 調査内容

1. お子さんのことについて
2. あなた（保護者）自身について
3. 学校教育や学校とのかかわりについて
4. 家庭での教育について
5. 市の教育施策について

3 回収状況

配付数	回収数	有効回収数	有効回収率
3,642票	3,196票	3,155票	86.6%

4 当報告書の見方

- ① 回答は、それぞれの質問の回答者数を基数とした百分率（%）で示しています。それぞれの質問の回答者数を「n」と表記しています。
- ② 回答割合（%）は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを表記しています。したがって、回答の合計が必ずしも100%にならない場合（99.9%、100.1%など）があります。
- ③ 回答者が2つ以上回答することのできる質問（複数回答形式）については、回答の%の合計は通常、100%を超えています。
- ④ 結果表の各欄で、整数は回答実数（人）を、小数第1位までの数値はその百分率（%）を、それぞれ表しています。
- ⑤ アンケート選択肢の語句が長い場合等、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがあります。



第2章 調査結果

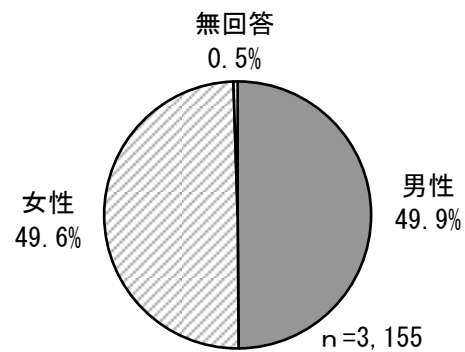


【1. お子さんのことについて】

(1) 子どもの性別

問1 お子さんの性別はどちらですか。[1つに○]

No.	選択肢	n	%
1	男性	1,574	49.9
2	女性	1,565	49.6
	無回答	16	0.5
	全体	3,155	100.0

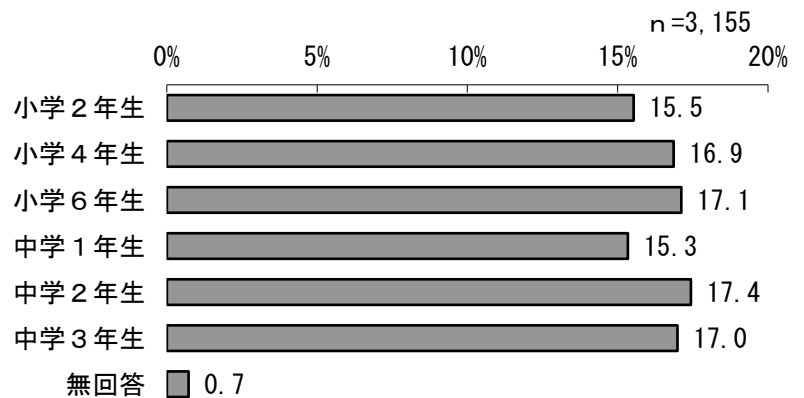


子どもの性別について、「男性」49.9%、「女性」49.6%と、ほぼ同数となっています。

(2) 子どもの学年

問2 お子さんの学年はどちらですか。[1つに○]

No.	選択肢	n	%
1	小学2年生	490	15.5
2	小学4年生	532	16.9
3	小学6年生	540	17.1
4	中学1年生	484	15.3
5	中学2年生	550	17.4
6	中学3年生	536	17.0
	無回答	23	0.7
	全体	3,155	100.0

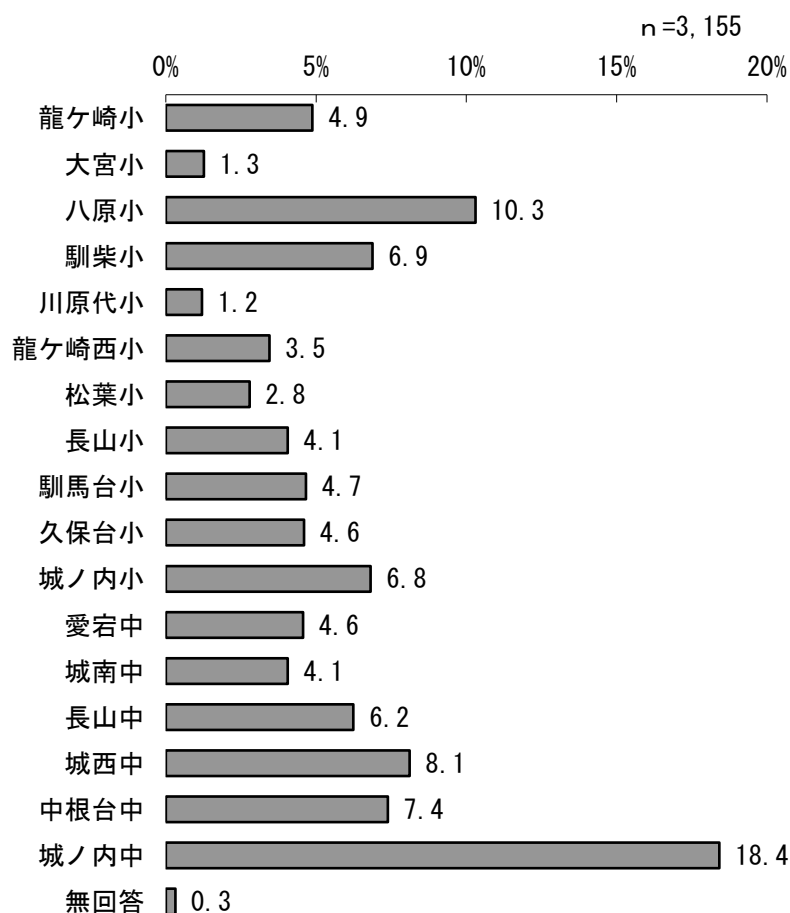


「中学2年生」が17.4%で最も多くなっています。各学年おおむね同程度の人数ですが、「中学1年生」(15.3%)と「小学2年生」(15.5%)は少し少なくなっています。

(3) 子どもの通う学校

問3 お子さんの通う学校はどちらですか。[1つに○]

No.	選択肢	n	%
1	龍ヶ崎小	154	4.9
2	大宮小	40	1.3
3	八原小	325	10.3
4	駒柴小	217	6.9
5	川原代小	38	1.2
6	龍ヶ崎西小	109	3.5
7	松葉小	88	2.8
8	長山小	128	4.1
9	駒馬台小	147	4.7
10	久保台小	145	4.6
11	城ノ内小	215	6.8
12	愛宕中	144	4.6
13	城南中	128	4.1
14	長山中	197	6.2
15	城西中	256	8.1
16	中根台中	233	7.4
17	城ノ内中	581	18.4
	無回答	10	0.3
	全体	3,155	100.0

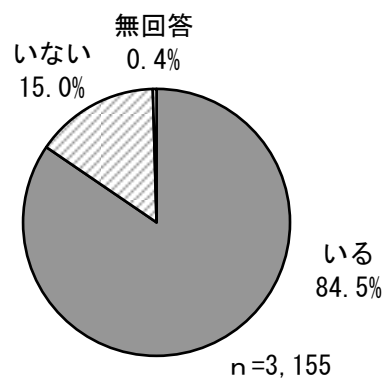


中学校では「城ノ内中」が全体の18.4%で最も多くなっています。小学校では「八原小」(10.3%)が最も多くなっています。

(4) 兄弟姉妹の有無

問4 アンケートを持ち帰ったお子さんに兄弟姉妹はいますか。[1つに○]

No.	選択肢	n	%
1	いる	2,667	84.5
2	いない	474	15.0
	無回答	14	0.4
	全体	3,155	100.0



兄弟姉妹の有無について、「いる」が84.5%を占めて多くなっています。

(5) 兄弟姉妹の人数

※【問4で1と回答した方のみお答えください。】

問5 兄弟姉妹は何人いますか。[当てはまる人数を記入]

	0人	1人	2人	3人	4人	1人以上の合計
兄	1,701 (63.8%)	808 (30.3%)	141 (5.3%)	15 (0.6%)	2 (0.1%)	966 (36.2%)
姉	1,798 (67.4%)	737 (27.6%)	117 (4.4%)	14 (0.5%)	1 (0.0%)	869 (32.6%)
弟	1,859 (69.7%)	680 (25.5%)	112 (4.2%)	14 (0.5%)	2 (0.1%)	808 (30.3%)
妹	1,811 (67.9%)	746 (28.0%)	102 (3.8%)	5 (0.2%)	3 (0.1%)	856 (32.1%)

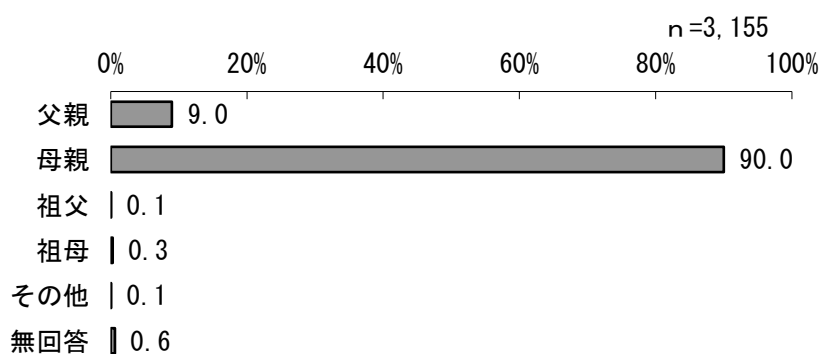
兄弟姉妹がいるとした人の中では、「兄」がいるという回答が最も多くなっています。

【2. あなた（保護者）自身について】

（1）回答者の続柄

問6 あなたとお子さんの関係はどちらですか。[1つに〇]

No.	選択肢	n	%
1	父親	284	9.0
2	母親	2,839	90.0
3	祖父	2	0.1
4	祖母	9	0.3
5	その他	2	0.1
	無回答	19	0.6
	全体	3,155	100.0

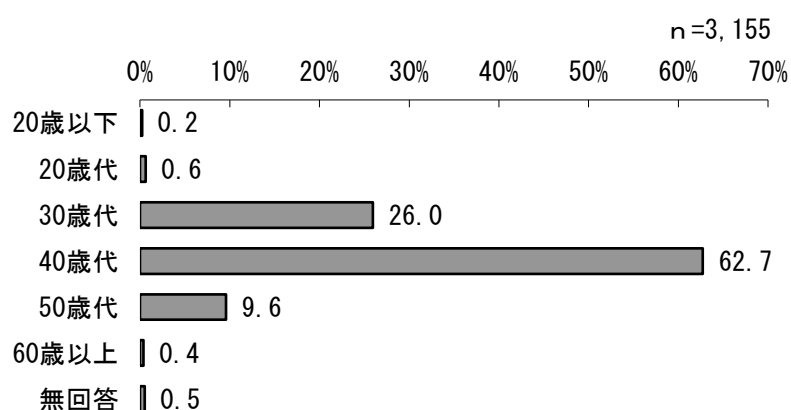


「母親」が90.0%で圧倒的に多くなっています。残りの大部分を「父親」（全体の9.0%）が占めています。

（2）回答者の年代

問7 あなたの年代はどちらですか。[1つに〇]

No.	選択肢	n	%
1	20歳以下	7	0.2
2	20歳代	20	0.6
3	30歳代	819	26.0
4	40歳代	1,979	62.7
5	50歳代	302	9.6
6	60歳以上	12	0.4
	無回答	16	0.5
	全体	3,155	100.0

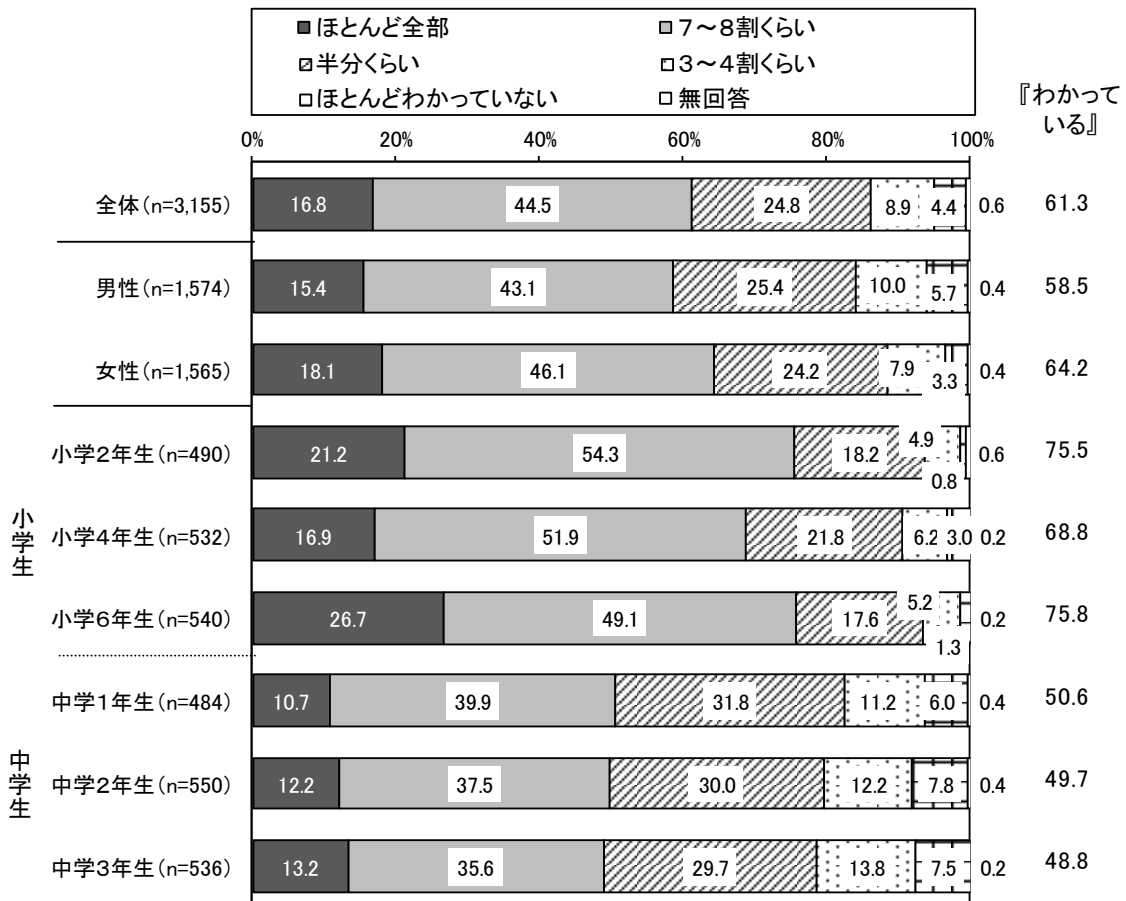


「40歳代」が62.7%で最も多くなっています。続いて「30歳代」（26.0%）、「50歳代」（9.6%）が多くなっています。

【3. 学校教育や学校とのかかわりについて】

(1) 授業の理解度

問8 お子さんは、学校の授業をどのくらいわかっていると思いますか。[1つに○]

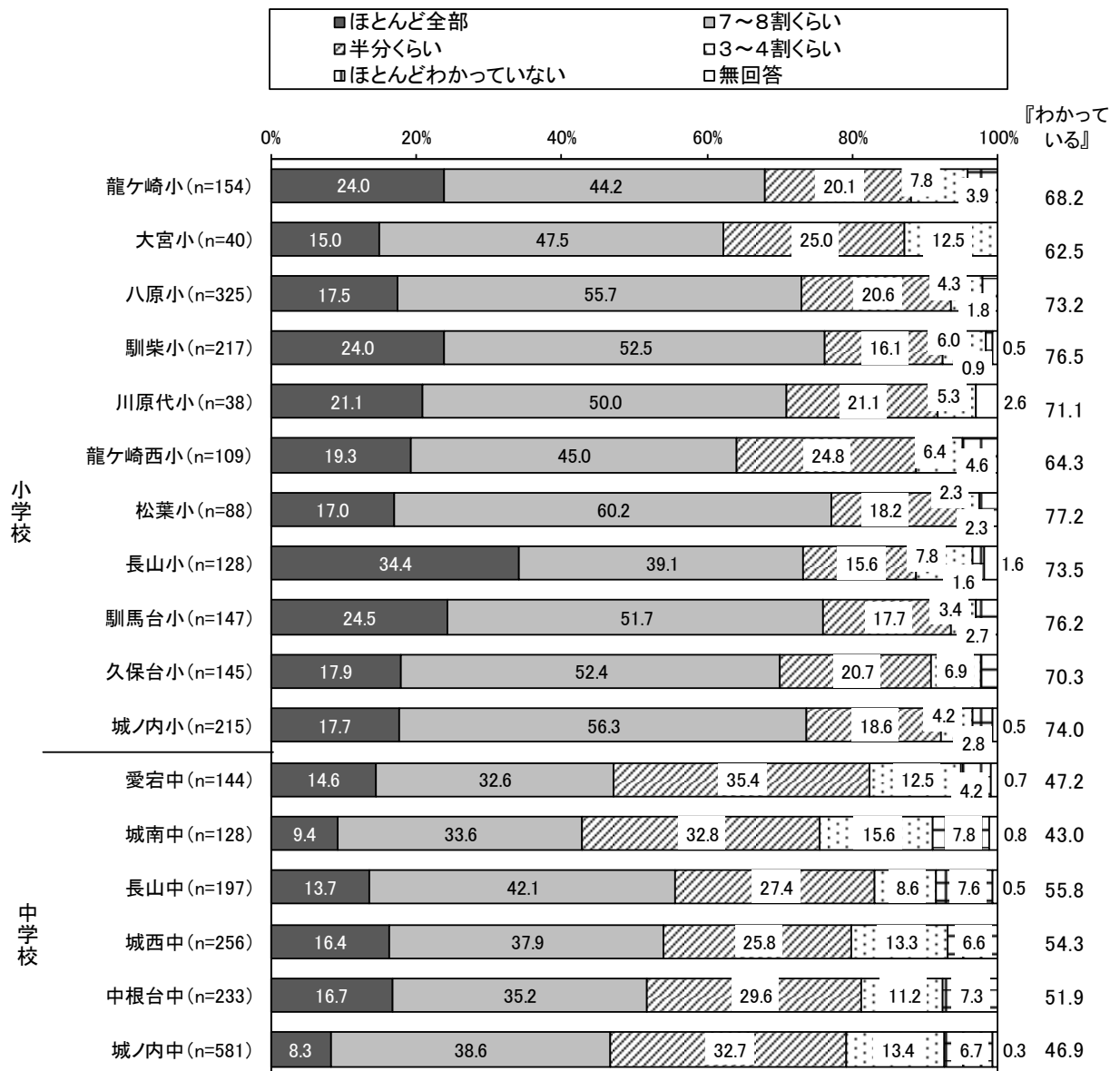


「7～8割くらい」が44.5%で最も多く、「半分くらい」(24.8%)、「ほとんど全部」(16.8%)が続いています。「ほとんどわかっていない」は4.4%です。

【性別／学年別】

「ほとんど全部」と「7～8割くらい」を『わかっている』とした場合、性別で分けると、男性58.5%、女性64.2%と女性の方が若干高くなっています。

また、学年別にみると、小学生では、2年生75.5%、4年生68.8%、6年生75.8%と約7割～7割台半ばであるのに対し、中学生では、1年生50.6%、2年生49.7%、3年生48.8%と約半数となっています。



【学校別】

学校別でみると、『わかってい』が6割～7割台であるのに対し、中学校では4割～5割台と小学校より低くなっています。

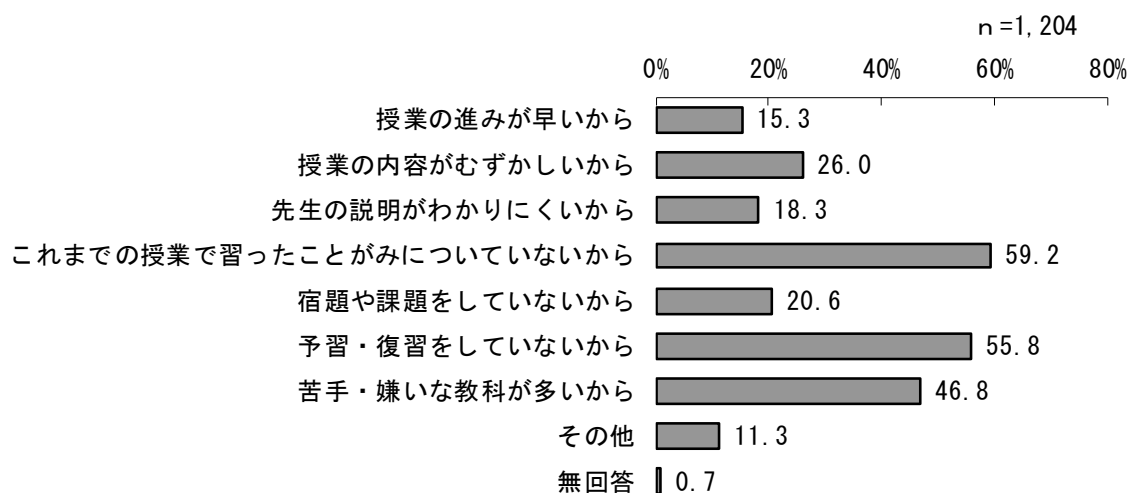
(2) 授業がわからない原因

※【問8で3～5を選んだ方のみお答えください。】

問9 お子さんが、授業がわからない原因は何だとお考えですか。

[あてはまるものすべてに○]

No.	選択肢	n	%
1	授業の進みが早いから	184	15.3
2	授業の内容がむずかしいから	313	26.0
3	先生の説明がわかりにくいから	220	18.3
4	これまでの授業で習ったことがみについていないから	713	59.2
5	宿題や課題をしていないから	248	20.6
6	予習・復習をしていないから	672	55.8
7	苦手・嫌いな教科が多いから	563	46.8
8	その他	136	11.3
	無回答	9	0.7
	全体	1,204	100.0
	非該当	1,951	



「これまでの授業で習ったことがみについていないから」が59.2%で最も多く、「予習・復習をしていないから」(55.8%)、「苦手・嫌いな教科が多いから」(46.8%)が続いています。「その他」として多くあがっているのは、“本人の集中力や学習意欲が足りない”、“学習障害等の障害”、“コロナ禍で授業が受けられなかった”などです。また、クラスの人数が多すぎるなどで個別的な対応がされていないことをあげる回答も複数ありました。

	合計	授業の進 みが早い から	授業の内 容がむず かしいか ら	先生の説 明がわか りにくい から	これまで の授業で 習ったこ とがみに ついてい ないから	宿題や課 題をして いないか ら	予習・復 習をして いないか ら	苦手・嫌 いな教科 が多いか ら	その他	無回答	非該当
全体	1,204	15.3	26.0	18.3	59.2	20.6	55.8	46.8	11.3	0.7	
性別	男性	646	11.3	22.1	14.4	57.9	25.5	60.7	43.0	13.6	0.6
	女性	554	20.0	30.5	22.4	60.6	14.8	50.4	51.4	8.5	0.9
学年	小学2年生	117	19.7	17.1	6.0	47.9	13.7	52.1	41.9	13.7	2.6
	小学4年生	165	14.5	22.4	10.9	61.2	18.8	49.7	37.6	18.8	1.2
	小学6年生	130	10.8	18.5	11.5	50.8	25.4	52.3	42.3	14.6	1.5
	中学1年生	237	19.0	30.8	19.8	59.9	21.1	61.2	46.8	8.9	0.4
	中学2年生	275	14.2	29.1	21.8	62.2	23.3	62.9	52.0	9.8	0.0
	中学3年生	273	13.6	28.6	26.7	63.4	18.7	51.3	49.8	8.1	0.4
学校	龍ヶ崎小	49	12.2	28.6	8.2	59.2	26.5	53.1	44.9	20.4	0.0
	大宮小	15	0.0	6.7	6.7	66.7	20.0	46.7	46.7	6.7	0.0
	八原小	87	20.7	28.7	12.6	58.6	17.2	54.0	43.7	11.5	3.4
	馴染小	50	8.0	16.0	10.0	46.0	18.0	52.0	38.0	10.0	2.0
	川原代小	10	10.0	10.0	0.0	40.0	20.0	70.0	40.0	20.0	0.0
	龍ヶ崎西小	39	10.3	17.9	7.7	46.2	25.6	46.2	46.2	12.8	0.0
	松葉小	20	10.0	15.0	10.0	45.0	5.0	75.0	40.0	15.0	0.0
	長山小	32	28.1	18.8	9.4	62.5	28.1	46.9	62.5	12.5	3.1
	馴染台小	35	20.0	11.4	22.9	62.9	11.4	60.0	28.6	20.0	5.7
	久保台小	43	11.6	25.6	7.0	53.5	18.6	44.2	39.5	23.3	0.0
	城ノ内小	55	16.4	18.2	12.7	49.1	16.4	41.8	32.7	21.8	1.8
	愛宕中	75	13.3	29.3	29.3	57.3	16.0	45.3	46.7	8.0	0.0
	城南中	72	13.9	29.2	16.7	62.5	29.2	63.9	65.3	11.1	0.0
	長山中	86	18.6	26.7	29.1	65.1	17.4	52.3	48.8	7.0	0.0
	城西中	117	15.4	34.2	17.9	65.0	23.9	63.2	53.0	7.7	0.9
中根台中	112	19.6	25.0	20.5	60.7	19.6	54.5	50.0	11.6	0.0	
城ノ内中	307	14.0	29.0	22.8	61.6	21.8	61.2	45.6	8.1	0.0	

【性別／学年別】

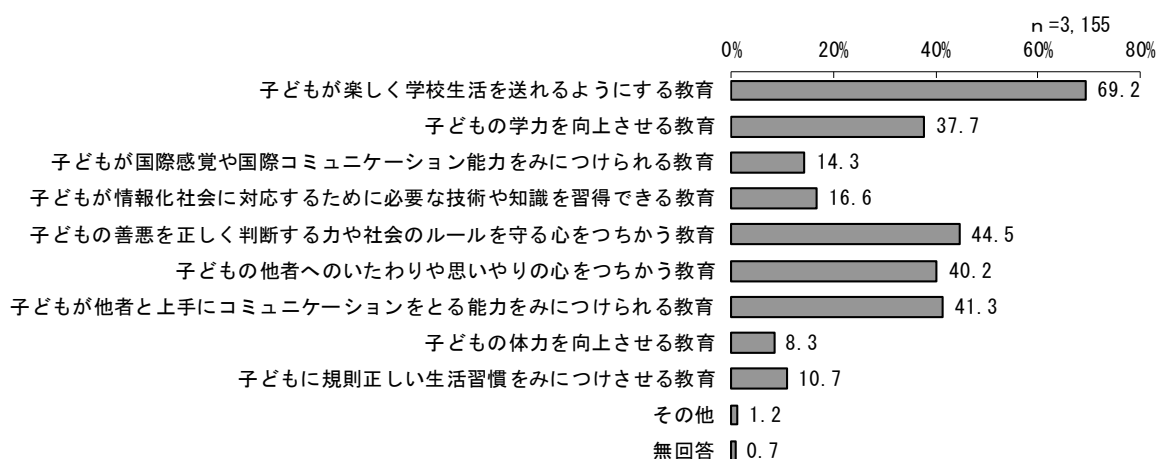
性別でみると傾向に少し差があり、男性では「予習・復習をしていないから」が最も多く、「宿題や課題をしていないから」と「その他」が女性よりも比率が高いのに対し、女性では「これまでの授業で習ったことがみについていないから」が最も多く、「授業の進みが早いから」など多くの項目で男性よりも割合が高くなっています。

学年別でみた場合、最も多いのは、小学4年生と中学3年生では「これまでの授業で習ったことがみについていないから」、その他の学年では「予習・復習をしていないから」となっています。

(3) 学校教育に望むこと

問10 あなたは、お子さんが通われている学校での教育に、どのようなことを望みますか。
[主なもの3つまでに○]

No.	選択肢	n	%
1	子どもが楽しく学校生活を送れるようにする教育	2,183	69.2
2	子どもの学力を向上させる教育	1,189	37.7
3	子どもが国際感覚や国際コミュニケーション能力を身につけられる教育	450	14.3
4	子どもが情報化社会に対応するために必要な技術や知識を習得できる教育	525	16.6
5	子どもの善悪を正しく判断する力や社会のルールを守る心をつちかう教育	1,405	44.5
6	子どもの他者へのいたわりや思いやりの心をつちかう教育	1,267	40.2
7	子どもが他者と上手にコミュニケーションをとる能力を身につけられる教育	1,302	41.3
8	子どもの体力を向上させる教育	261	8.3
9	子どもに規則正しい生活習慣を身につけさせる教育	338	10.7
10	その他	37	1.2
	無回答	21	0.7
	全体	3,155	100.0



「子どもが楽しく学校生活を送れるようにする教育」が69.2%で最も多く、次いで「子どもの善悪を正しく判断する力や社会のルールを守る心をつちかう教育」(44.5%)が多く、「子どもが他者と上手にコミュニケーションをとる能力を身につけられる教育」(41.3%)、「子どもの他者へのいたわりや思いやりの心をつちかう教育」(40.2%)などが続いています。

	合計	子どもが楽しく学校生活を送れるようにする教育	子どもの学力を向上させる教育	子どもが国際感覚や国際コミュニケーション能力を身につけられる教育	子どもが情報社会に対応するために必要な技術や知識を習得できる教育	子どもの善悪を正しく判断する力や社会のルールを守る心をつちかう教育	子どもの他者へのいたわりや思いやりの心をつちかう教育	子どもが他者と上手にコミュニケーションをとる能力を身につけられる教育	子どもの体力を向上させる教育	子どもに規則正しい生活習慣を身につけさせる教育	その他	無回答	
全体	3,155	69.2	37.7	14.3	16.6	44.5	40.2	41.3	8.3	10.7	1.2	0.7	
性別	男性	1,574	66.9	36.5	14.6	16.9	45.8	41.4	41.7	8.4	10.9	1.2	0.5
	女性	1,565	71.8	39.0	14.1	16.5	43.3	39.2	41.0	8.2	10.6	1.2	0.4
学年	小学2年生	490	71.8	30.0	14.7	11.2	50.0	46.5	43.1	9.0	10.2	0.8	0.8
	小学4年生	532	71.6	30.5	12.6	12.6	49.6	45.9	44.4	8.1	10.5	1.5	0.4
	小学6年生	540	71.3	34.6	11.5	13.9	47.8	45.6	43.9	8.9	9.6	1.1	0.2
	中学1年生	484	70.0	44.8	14.5	20.9	40.5	34.3	37.8	7.2	11.8	1.7	0.2
	中学2年生	550	64.7	38.9	17.3	22.2	41.1	34.7	42.9	7.8	12.0	1.3	0.7
	中学3年生	536	67.4	48.5	14.9	18.7	39.6	34.9	36.4	8.8	10.3	0.7	0.0
学校	龍ヶ崎小	154	72.7	29.9	18.8	9.1	50.6	46.8	40.3	9.1	10.4	0.6	0.0
	大宮小	40	80.0	25.0	20.0	5.0	50.0	42.5	50.0	15.0	7.5	2.5	0.0
	八原小	325	73.5	27.7	11.4	13.5	49.8	48.0	43.4	8.0	10.5	0.9	0.9
	馴柴小	217	70.0	37.3	10.6	20.3	47.9	37.8	43.8	10.6	9.7	1.4	0.5
	川原代小	38	84.2	21.1	10.5	13.2	55.3	47.4	28.9	10.5	7.9	2.6	0.0
	龍ヶ崎西小	109	67.0	35.8	13.8	12.8	43.1	45.9	43.1	8.3	15.6	0.9	0.0
	松葉小	88	67.0	31.8	10.2	3.4	47.7	45.5	51.1	15.9	8.0	2.3	1.1
	長山小	128	74.2	28.1	9.4	12.5	46.1	50.8	46.1	10.2	10.9	0.0	0.0
	馴馬台小	147	70.1	31.3	16.3	15.6	47.6	49.7	36.1	8.8	12.2	1.4	0.0
	久保台小	145	66.9	35.9	15.2	12.4	50.3	47.6	51.0	5.5	6.2	0.0	0.0
	城ノ内小	215	72.6	36.3	12.6	10.7	48.8	44.2	45.1	4.2	9.3	1.9	0.9
	愛宕中	144	72.9	42.4	16.0	15.3	33.3	43.8	31.9	11.1	9.7	2.8	0.0
	城南中	128	59.4	46.9	15.6	25.0	39.1	32.0	38.3	10.9	18.8	1.6	0.0
	長山中	197	64.5	41.1	10.7	18.8	42.1	35.0	37.6	9.6	12.7	2.5	0.5
	城西中	256	64.1	40.6	18.8	22.3	45.3	33.6	37.1	3.5	13.3	1.2	0.0
中根台中	233	72.1	48.9	16.3	17.6	41.6	29.6	39.9	9.9	7.3	0.4	0.9	
城ノ内中	581	67.6	43.9	15.5	22.4	39.6	34.6	41.3	6.9	10.7	0.7	0.3	

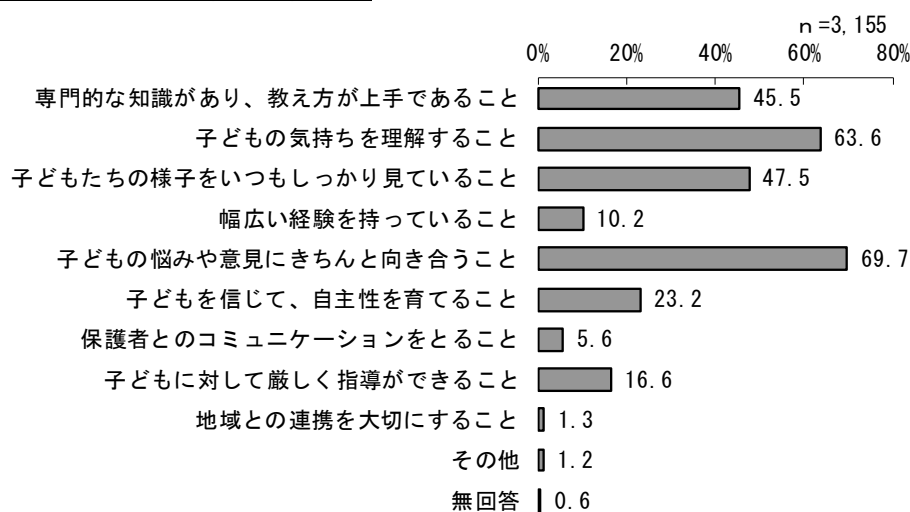
【性別／学年別】

性別や学年で見ても、大きな差はありません。

(4) 学校教員に期待すること

問11 あなたは学校の教員にどのようなことを期待しますか。[主なもの3つまでに○]

No.	選択肢	n	%
1	専門的な知識があり、教え方が上手であること	1,435	45.5
2	子どもの気持ちを理解すること	2,007	63.6
3	子どもたちの様子をいつもしっかり見ていること	1,500	47.5
4	幅広い経験を持っていること	323	10.2
5	子どもの悩みや意見にきちんと向き合うこと	2,199	69.7
6	子どもを信じて、自主性を育てること	731	23.2
7	保護者とのコミュニケーションをとること	176	5.6
8	子どもに対して厳しく指導ができること	523	16.6
9	地域との連携を大切にすること	41	1.3
10	その他	38	1.2
	無回答	19	0.6
	全体	3,155	100.0



「子どもの悩みや意見にきちんと向き合うこと」が69.7%で最も多く、次いで「子どもの気持ちを理解すること」(63.6%)が多く、「子どもたちの様子をいつもしっかり見ていること」(47.5%)、「専門的な知識があり、教え方が上手であること」(45.5%)などが続いています。

	合計	専門的な知識があり、教え方が上手であること	子どもの気持ちを理解すること	子どもたちの様子をいつもしっかり見ていること	幅広い経験を持っていること	子どもの悩みや意見にきちんと向き合うこと	子どもを信じて、自主性を育てること	保護者とのコミュニケーションをとること	子どもに対して厳しく指導ができること	地域との連携を大切にする	その他	無回答	
全体	3,155	45.5	63.6	47.5	10.2	69.7	23.2	5.6	16.6	1.3	1.2	0.6	
性別	男性	1,574	43.4	64.9	48.0	10.4	69.4	24.3	5.7	16.7	1.4	1.1	0.4
	女性	1,565	47.7	62.6	47.3	10.1	70.2	22.2	5.4	16.5	1.2	1.3	0.3
学年	小学2年生	490	38.4	67.1	55.3	6.9	73.7	22.9	7.8	13.1	1.2	1.2	0.8
	小学4年生	532	37.6	69.2	52.6	6.6	75.2	23.1	4.1	16.0	1.1	1.7	0.2
	小学6年生	540	41.5	64.6	48.5	9.6	70.7	26.9	5.6	16.5	1.9	1.3	0.0
	中学1年生	484	52.1	63.2	44.4	11.8	66.7	19.4	5.6	20.5	2.1	0.6	0.2
	中学2年生	550	48.2	59.3	43.6	14.7	66.4	22.9	5.3	16.7	0.7	2.2	0.7
	中学3年生	536	55.6	60.3	42.5	11.6	67.2	24.1	5.2	17.0	0.7	0.2	0.0
学校	龍ヶ崎小	154	37.7	71.4	46.8	9.1	73.4	26.6	5.8	13.0	1.9	1.3	0.0
	大宮小	40	50.0	65.0	55.0	2.5	75.0	25.0	5.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	八原小	325	37.2	68.6	52.9	6.2	74.2	23.7	6.5	14.2	0.9	0.9	0.9
	馴柴小	217	39.6	62.7	56.7	10.1	72.8	24.0	2.8	11.5	1.8	2.8	0.5
	川原代小	38	15.8	76.3	50.0	7.9	81.6	34.2	7.9	10.5	2.6	0.0	0.0
	龍ヶ崎西小	109	44.0	66.1	46.8	5.5	69.7	25.7	8.3	18.3	0.0	1.8	0.0
	松葉小	88	37.5	69.3	55.7	3.4	69.3	25.0	8.0	13.6	1.1	2.3	0.0
	長山小	128	39.1	64.8	52.3	5.5	82.0	21.1	4.7	14.1	3.9	0.8	0.0
	馴馬台小	147	47.6	63.3	57.1	5.4	72.1	23.1	4.8	15.6	2.0	2.0	0.0
	久保台小	145	42.1	66.9	50.3	13.1	70.3	28.3	6.9	11.7	0.0	0.0	0.0
	城ノ内小	215	39.1	66.5	49.8	9.8	69.8	20.9	7.0	23.3	1.4	1.4	0.5
	愛宕中	144	47.9	67.4	38.2	9.7	63.2	19.4	7.6	21.5	2.8	1.4	0.0
	城南中	128	50.0	66.4	32.0	14.1	67.2	24.2	3.9	18.0	3.1	0.8	0.0
	長山中	197	55.8	60.4	43.1	14.2	67.0	19.3	3.6	15.7	0.5	1.5	0.5
	城西中	256	47.7	55.1	48.4	10.9	68.8	25.4	8.2	15.2	0.8	0.8	0.4
中根台中	233	55.4	60.1	47.6	10.3	63.1	21.9	6.4	17.6	0.9	0.9	0.4	
城ノ内中	581	52.2	60.6	42.2	15.0	67.6	21.9	3.8	19.8	0.9	1.0	0.3	

【性別／学年別】

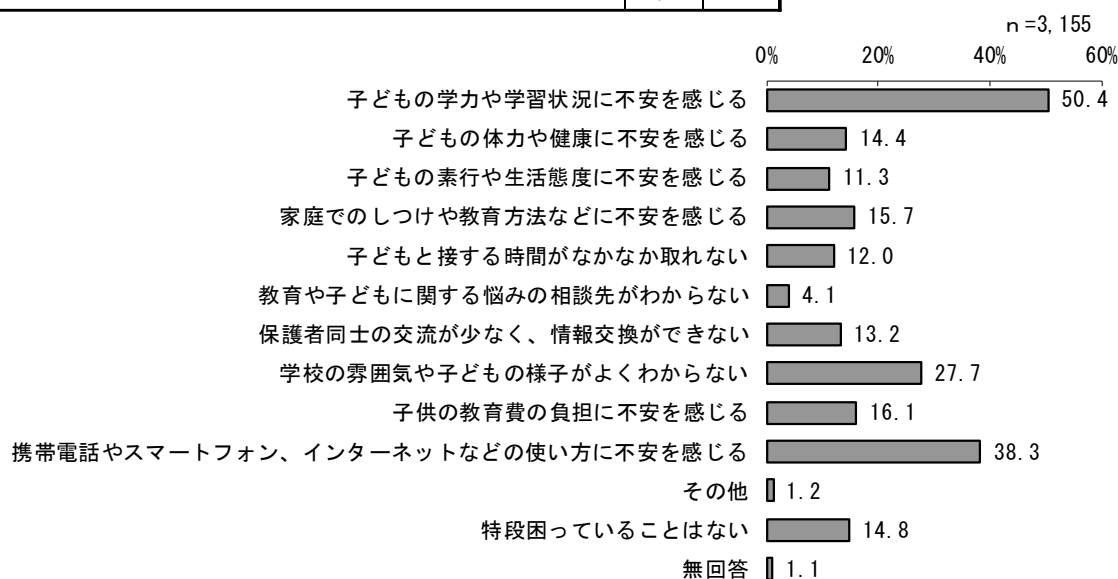
性別でも、傾向に大きな違いはありません。学年が上がるにつれ、「専門的な知識があり、教え方が上手であること」などが少し増え、「子どもの悩みや意見にきちんと向き合うこと」などは少し減る傾向にあります、大きな差はありません。

【4. 家庭での教育について】

(1) 家庭教育で困っていること

問12 家庭での教育についてお困りのことはありますか。[あてはまるものすべてに○]

No.	選択肢	n	%
1	子どもの学力や学習状況に不安を感じる	1,591	50.4
2	子どもの体力や健康に不安を感じる	453	14.4
3	子どもの素行や生活態度に不安を感じる	356	11.3
4	家庭でのしつけや教育方法などに不安を感じる	496	15.7
5	子どもと接する時間がなかなか取れない	379	12.0
6	教育や子どもに関する悩みの相談先がわからない	128	4.1
7	保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない	417	13.2
8	学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない	873	27.7
9	子供の教育費の負担に不安を感じる	507	16.1
10	携帯電話やスマートフォン、インターネットなどの使い方に不安を感じる	1,208	38.3
11	その他	38	1.2
12	特段困っていることはない	467	14.8
	無回答	36	1.1
	全体	3,155	100.0



「子どもの学力や学習状況に不安を感じる」が50.4%で最も多く、次いで「携帯電話やスマートフォン、インターネットなどの使い方に不安を感じる」(38.3%)が多く、「学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない」(27.7%)などが続いています。

	合計	子どもの学力や学習状況に不安を感じる	子どもの体力や健康に不安を感じる	子どもの素行や生活態度に不安を感じる	家庭でのしつけや教育方法などに不安を感じる	子どもと接する時間がなかなか取れない	教育や子どもに関する悩みの相談先がわからない	保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない	学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない	子供の教育費の負担に不安を感じる	携帯電話やスマートフォン、インターネットなどの使い方に不安を感じる	その他	特段困っていることはない	無回答	
全体	3,155	50.4	14.4	11.3	15.7	12.0	4.1	13.2	27.7	16.1	38.3	1.2	14.8	1.1	
性別	男性	1,574	53.4	14.2	13.1	17.5	11.7	4.6	13.3	29.7	15.4	38.4	1.1	14.0	0.9
	女性	1,565	47.4	14.5	9.5	13.7	12.3	3.6	13.1	25.8	16.8	38.5	1.2	15.5	1.3
学年	小学2年生	490	38.8	13.7	13.5	19.4	15.3	3.3	16.3	34.7	10.2	24.3	1.2	19.0	1.8
	小学4年生	532	50.0	16.2	16.4	19.7	13.0	3.4	10.2	28.9	13.2	31.4	2.4	14.1	1.1
	小学6年生	540	36.9	16.9	12.6	16.5	13.1	3.1	14.3	25.0	12.8	45.7	1.1	17.0	0.7
	中学1年生	484	59.9	12.4	9.1	13.4	11.6	6.2	13.2	28.9	18.0	45.2	0.6	14.3	0.6
	中学2年生	550	57.5	13.1	9.5	12.4	9.5	2.5	12.7	27.5	16.7	44.2	1.1	12.7	0.4
	中学3年生	536	59.3	14.0	6.7	12.9	9.9	5.6	13.1	22.0	25.7	38.8	0.7	11.9	1.5
学校	龍ヶ崎小	154	42.2	19.5	11.0	18.2	18.2	4.5	13.0	33.8	11.7	25.3	1.9	15.6	1.9
	大宮小	40	45.0	17.5	17.5	7.5	5.0	2.5	12.5	20.0	10.0	25.0	0.0	22.5	0.0
	八原小	325	41.8	13.8	12.0	16.6	10.5	3.1	11.7	33.5	11.7	34.5	0.9	17.2	2.5
	馴染小	217	42.4	18.4	17.5	18.9	16.1	4.1	12.9	27.2	12.4	30.4	1.8	20.3	0.9
	川原代小	38	36.8	13.2	10.5	10.5	23.7	5.3	13.2	28.9	5.3	21.1	2.6	34.2	0.0
	龍ヶ崎西小	109	45.0	14.7	18.3	24.8	12.8	0.9	14.7	20.2	13.8	26.6	0.9	19.3	0.9
	松葉小	88	31.8	18.2	11.4	27.3	21.6	5.7	14.8	26.1	13.6	44.3	0.0	17.0	2.3
	長山小	128	39.8	13.3	15.6	24.2	14.8	3.9	13.3	21.1	13.3	35.9	2.3	17.2	0.0
	馴染馬台小	147	46.9	21.1	8.8	10.2	8.8	3.4	15.0	32.7	15.6	38.1	1.4	14.3	0.0
	久保台小	145	44.8	15.9	17.2	16.6	13.1	4.1	10.3	25.5	16.6	42.1	2.1	12.4	2.1
	城ノ内小	215	44.2	11.2	15.3	20.0	13.0	1.9	16.3	34.4	9.3	39.1	2.3	10.2	0.5
	愛宕中	144	56.3	15.3	2.8	10.4	5.6	3.5	16.7	23.6	20.1	40.3	2.8	16.7	0.7
	城南中	128	64.1	15.6	10.9	14.8	7.0	3.9	9.4	16.4	22.7	43.0	0.8	14.1	0.0
	長山中	197	57.4	14.2	8.1	11.2	12.2	6.6	16.2	25.4	17.8	39.6	2.0	14.2	1.5
	城西中	256	55.1	9.4	12.1	12.5	12.1	4.7	10.5	30.5	16.0	43.0	0.4	14.1	0.8
	中根台中	233	54.1	16.3	8.2	12.9	9.4	5.6	17.2	28.8	20.2	48.1	0.4	12.4	0.4
城ノ内中	581	62.5	11.4	7.7	13.9	11.0	4.3	11.7	26.2	21.7	42.0	0.3	11.4	0.9	

【性別／学年別】

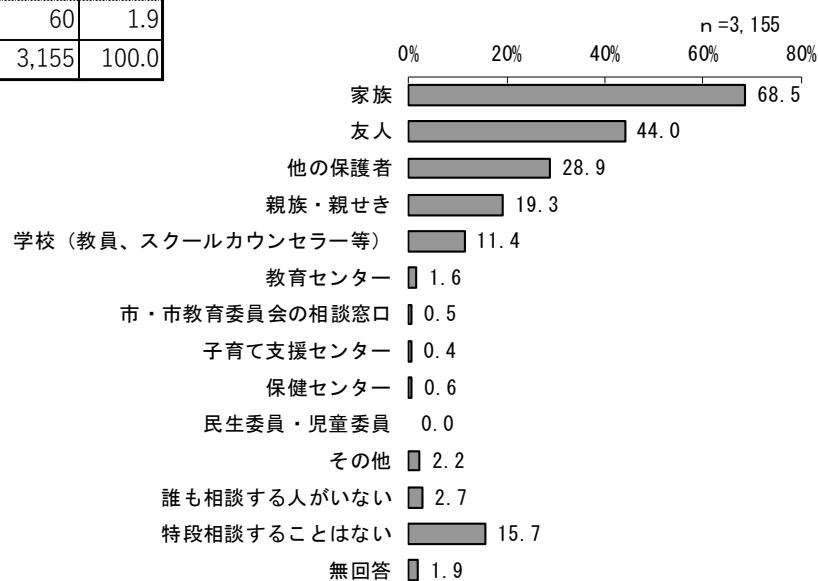
性別や学年別でも、傾向に大きな違いはありませんが、小学6年生では「携帯電話やスマートフォン、インターネットなどの使い方に不安を感じる」が最も多くなっています。

(2) 困り事の相談先

問13 家庭の教育での困り事について、誰かに相談しましたか。

[あてはまるものすべてに○]

No.	選択肢	n	%
1	家族	2,162	68.5
2	友人	1,388	44.0
3	他の保護者	911	28.9
4	親族・親せき	609	19.3
5	学校（教員、スクールカウンセラー等）	360	11.4
6	教育センター	49	1.6
7	市・市教育委員会の相談窓口	16	0.5
8	子育て支援センター	14	0.4
9	保健センター	19	0.6
10	民生委員・児童委員	0	0.0
11	その他	69	2.2
12	誰も相談する人がいない	85	2.7
13	特段相談することはない	494	15.7
	無回答	60	1.9
	全体	3,155	100.0



「家族」が68.5%で最も多く、次いで「友人」（44.0%）が多く、「他の保護者」（28.9%）、「親族・親せき」（19.3%）などが続いています。「特段相談することはない」は15.7%です。

	合計	家族	友人	他の保護者	親族・親せき	学校(教員、スクールカウンセラー等)	教育センター	市・市教育委員会の相談窓口	子育て支援センター	保健センター	民生委員・児童委員	その他	誰も相談する人がいない	特段相談することはない	無回答	
全体	3,155	68.5	44.0	28.9	19.3	11.4	1.6	0.5	0.4	0.6	0.0	2.2	2.7	15.7	1.9	
性別	男性	1,574	68.7	44.4	28.7	20.5	11.8	2.1	0.6	0.4	0.7	0.0	2.6	2.7	14.2	1.7
	女性	1,565	68.4	43.6	29.1	18.2	10.9	1.0	0.4	0.4	0.5	0.0	1.8	2.7	17.1	2.0
学年	小学2年生	490	71.2	46.9	27.6	20.6	15.3	0.8	0.4	1.2	0.8	0.0	1.8	1.8	14.9	2.4
	小学4年生	532	72.4	46.2	34.0	22.0	13.0	1.5	0.8	0.4	0.8	0.0	1.9	3.2	14.1	1.7
	小学6年生	540	70.4	46.3	32.4	19.3	13.7	2.6	0.6	0.7	1.1	0.0	2.6	2.6	15.0	2.4
	中学1年生	484	65.7	43.0	27.3	17.8	9.7	1.0	0.4	0.2	0.2	0.0	1.9	3.3	16.5	1.2
	中学2年生	550	66.2	40.9	27.3	20.0	8.7	1.6	0.2	0.0	0.4	0.0	2.4	2.4	17.3	1.5
	中学3年生	536	66.2	41.8	24.8	16.0	8.2	1.7	0.7	0.2	0.4	0.0	2.6	2.6	16.0	1.7
	学校	龍ヶ崎小	154	70.8	37.0	20.1	26.6	12.3	1.9	0.0	1.3	1.3	0.0	1.9	4.5	14.3
大宮小	40	60.0	22.5	17.5	15.0	17.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	7.5	22.5	2.5	
八原小	325	71.7	51.7	33.5	19.1	12.3	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	1.5	1.5	13.8	3.1	
馴染小	217	68.7	42.9	30.9	20.3	15.2	0.9	0.5	0.0	0.9	0.0	2.3	3.7	14.7	2.8	
川原代小	38	50.0	26.3	21.1	23.7	15.8	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	13.2	21.1	5.3	
龍ヶ崎西小	109	73.4	46.8	22.0	19.3	11.0	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	1.8	1.8	17.4	0.9	
松葉小	88	73.9	46.6	46.6	15.9	11.4	2.3	3.4	3.4	3.4	0.0	3.4	4.5	10.2	1.1	
長山小	128	68.8	46.9	33.6	20.3	31.3	2.3	0.0	1.6	0.8	0.0	1.6	0.8	17.2	0.8	
馴染馬台小	147	76.9	47.6	30.6	27.2	6.1	1.4	0.0	1.4	0.7	0.0	2.0	1.4	12.9	1.4	
久保台小	145	71.0	51.7	35.2	22.1	23.4	3.4	0.0	1.4	0.7	0.0	3.4	2.1	13.8	1.4	
城ノ内小	215	76.7	52.1	35.3	16.3	6.5	2.8	2.3	0.0	0.9	0.0	0.9	0.9	13.5	0.9	
愛宕中	144	68.8	41.7	27.1	13.2	8.3	2.1	1.4	0.0	0.7	0.0	2.1	0.0	17.4	0.7	
城南中	128	64.1	29.7	21.1	10.2	13.3	2.3	0.8	0.0	0.8	0.0	3.1	6.3	18.8	1.6	
長山中	197	68.0	39.6	27.4	21.3	10.2	1.5	1.0	0.0	0.5	0.0	3.6	3.6	14.2	2.5	
城西中	256	64.1	44.1	25.0	18.0	8.6	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	3.9	16.0	2.0	
中根台中	233	60.5	41.2	24.0	20.2	9.9	2.1	0.0	0.4	0.4	0.0	2.6	3.4	17.2	1.7	
城ノ内中	581	67.0	43.9	28.9	18.9	7.1	1.0	0.3	0.2	0.2	0.0	1.5	1.7	17.4	1.0	

【性別／学年別】

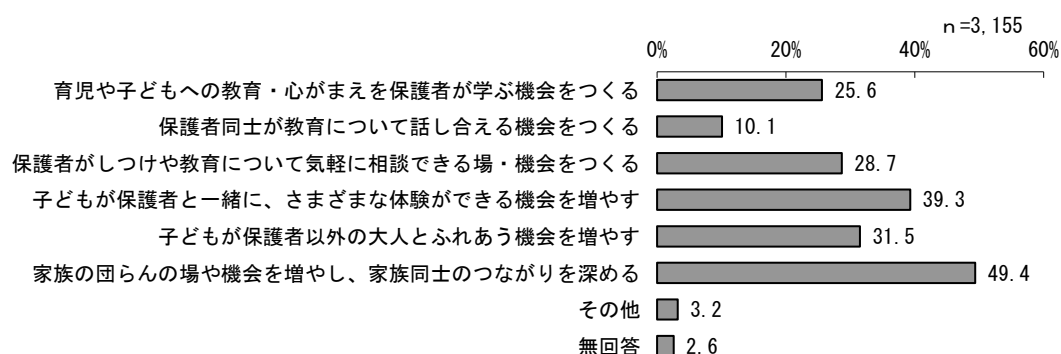
性別や学年別でも、傾向に大きな違いはありません。

(3) 家庭での教育力向上のために必要な取組

問14 あなたは、家庭での教育力を高めるためにどのような取組が必要だと思いますか。

[主なもの3つまでに○]

No.	選択肢	n	%
1	育児や子どもへの教育・心がまえを保護者が学ぶ機会をつくる	808	25.6
2	保護者同士が教育について話し合える機会をつくる	318	10.1
3	保護者がしつけや教育について気軽に相談できる場・機会をつくる	905	28.7
4	子どもが保護者と一緒に、さまざまな体験ができる機会を増やす	1,240	39.3
5	子どもが保護者以外の大人とふれあう機会を増やす	994	31.5
6	家族の団らんの場や機会を増やし、家族同士のつながりを深める	1,558	49.4
7	その他	101	3.2
	無回答	81	2.6
	全体	3,155	100.0



「家族の団らんの場や機会を増やし、家族同士のつながりを深める」が49.4%で最も多く、次いで「子どもが保護者と一緒に、さまざまな体験ができる機会を増やす」(39.3%)が多く、「子どもが保護者以外の大人とふれあう機会を増やす」(31.5%)、「保護者がしつけや教育について気軽に相談できる場・機会をつくる」(28.7%)などが続いています。

		合計	育児や子どもへの教育・心がまえを保護者が学ぶ機会をつくる	保護者同士が教育について話し合える機会をつくる	保護者がしつけや教育について気軽に相談できる場・機会をつくる	子どもが保護者と一緒に、さまざまな体験ができる機会を増やす	子どもが保護者以外の人とふれあう機会を増やす	家族の団らんや機会を増やし、家族同士のつながりを深める	その他	無回答
全体		3,155	25.6	10.1	28.7	39.3	31.5	49.4	3.2	2.6
性別	男性	1,574	25.2	9.4	29.6	39.3	33.9	48.8	3.2	2.7
	女性	1,565	25.9	10.7	27.9	39.2	29.1	50.0	3.1	2.4
学年	小学2年生	490	26.9	9.8	28.2	52.9	26.3	51.6	3.1	3.5
	小学4年生	532	25.6	11.8	30.5	48.1	28.2	48.5	3.6	2.4
	小学6年生	540	25.0	9.4	30.7	42.4	31.5	51.1	3.7	2.0
	中学1年生	484	24.4	9.1	30.0	33.5	35.1	49.6	2.7	1.4
	中学2年生	550	25.5	8.4	24.9	30.9	35.1	48.0	2.9	2.5
	中学3年生	536	26.5	12.1	28.5	28.9	32.8	48.3	3.4	2.8
学校	龍ヶ崎小	154	25.3	9.7	33.1	43.5	27.9	48.1	5.2	2.6
	大宮小	40	27.5	10.0	20.0	40.0	22.5	47.5	7.5	0.0
	八原小	325	24.9	7.7	32.0	49.2	30.2	52.9	2.2	3.1
	馴染小	217	21.7	14.7	30.4	47.5	29.5	47.9	3.7	2.3
	川原代小	38	23.7	23.7	26.3	63.2	26.3	44.7	0.0	2.6
	龍ヶ崎西小	109	23.9	9.2	24.8	54.1	32.1	51.4	0.9	1.8
	松葉小	88	21.6	12.5	33.0	44.3	29.5	45.5	2.3	2.3
	長山小	128	28.9	6.3	32.0	51.6	22.7	52.3	0.8	3.9
	馴染台小	147	31.3	10.9	30.6	47.6	37.4	49.7	6.8	1.4
	久保台小	145	30.3	8.3	24.1	42.8	29.0	57.9	5.5	1.4
	城ノ内小	215	24.7	12.1	27.4	42.8	27.4	47.9	3.3	4.2
	愛宕中	144	16.0	12.5	26.4	35.4	31.3	52.8	2.8	2.8
	城南中	128	25.8	7.0	31.3	29.7	38.3	43.8	1.6	3.1
	長山中	197	27.4	11.2	26.4	33.5	33.0	48.7	2.0	1.5
	城西中	256	27.0	9.0	25.8	30.5	34.0	49.2	5.5	2.0
	中根台中	233	22.7	8.6	28.3	26.6	33.5	50.2	2.6	3.0
城ノ内中	581	27.9	10.0	28.7	31.2	34.1	47.5	2.8	2.2	

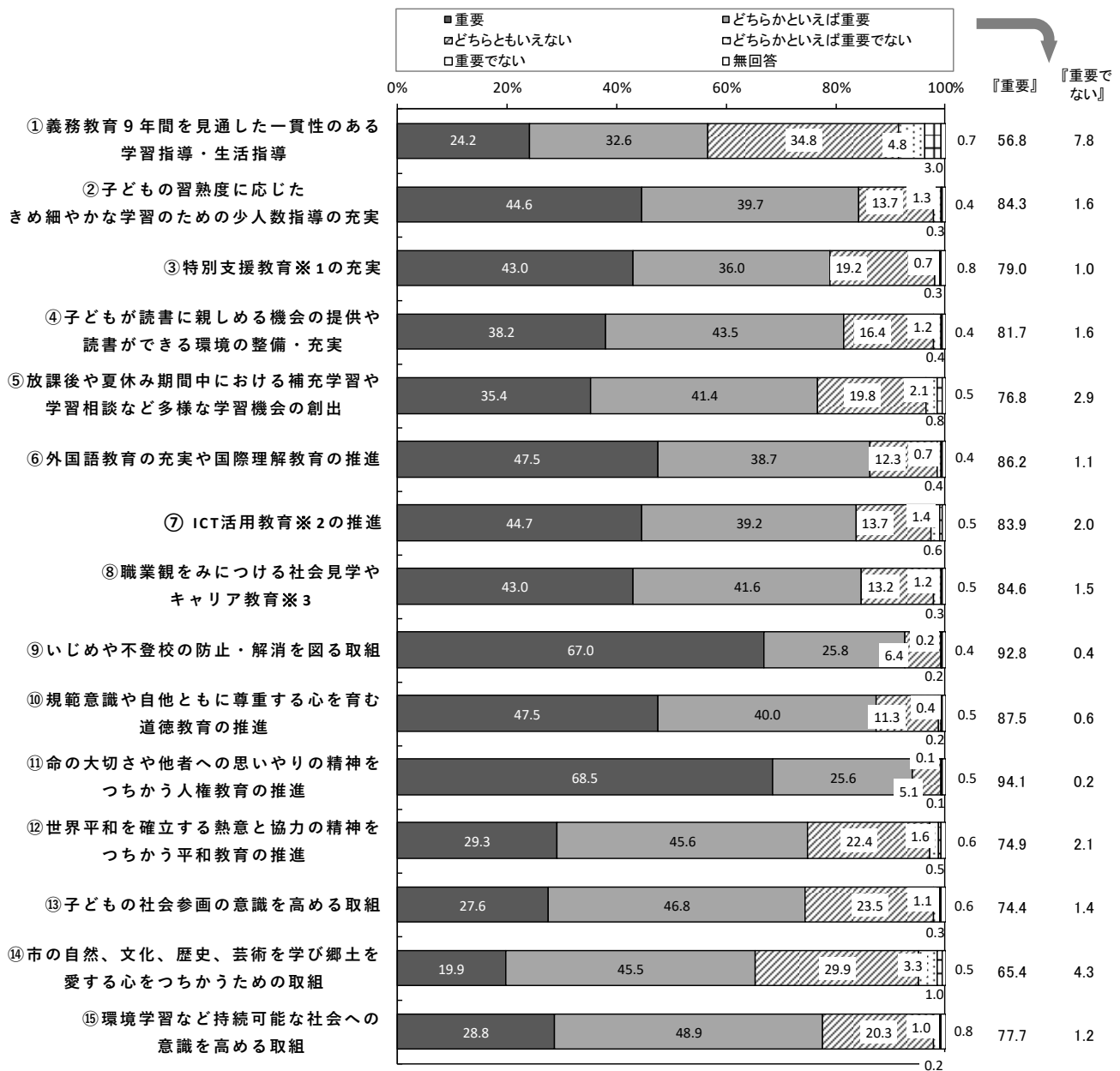
【性別／学年別】

性別や学年別でも、傾向に大きな違いはありませんが、小学2年生では「子どもが保護者と一緒に、さまざまな体験ができる機会を増やす」が最も多くなっています。

【5. 市の教育施策について】

(1) 教育施策の重要度

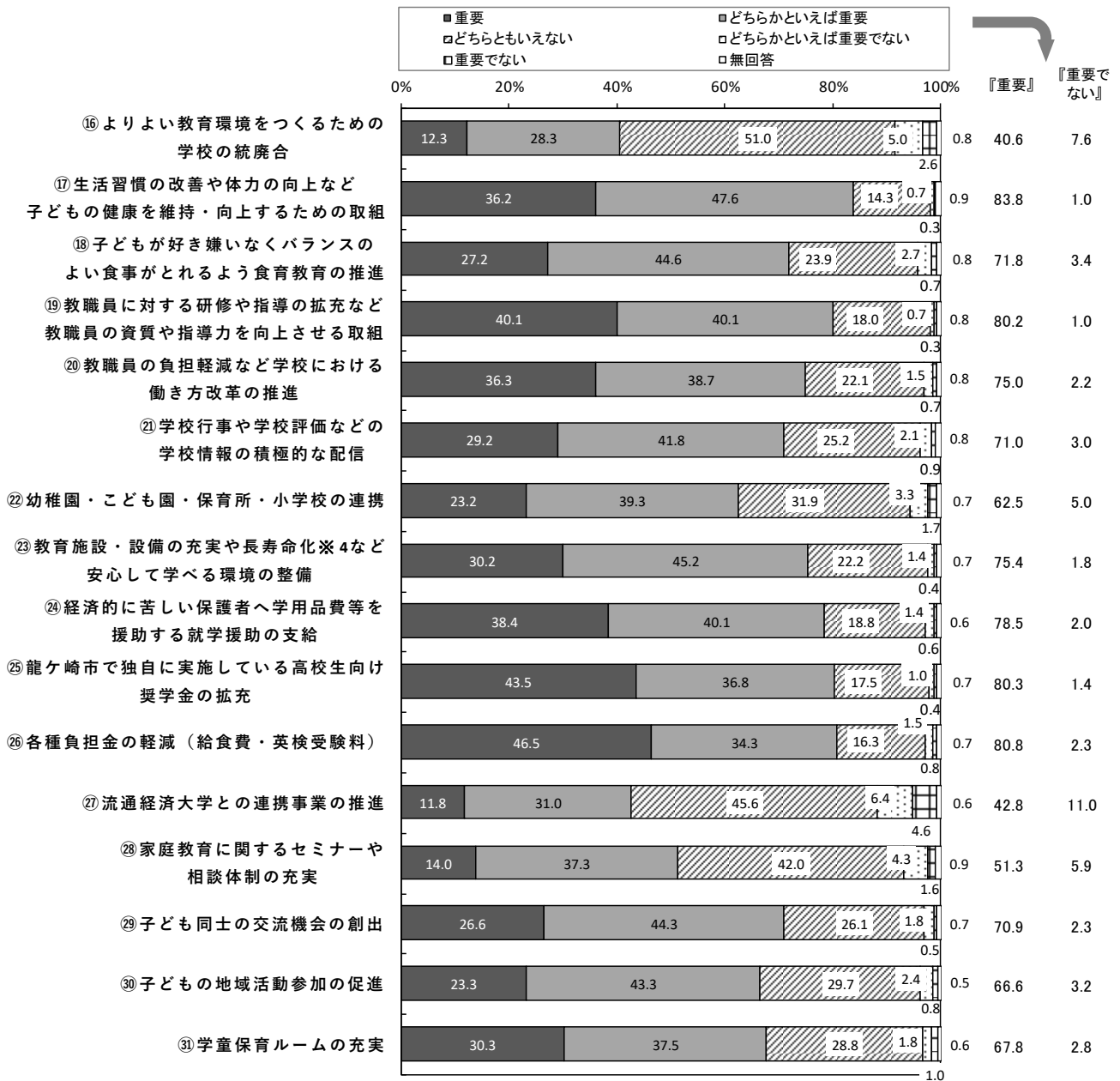
問15 龍ヶ崎市が取り組んでいる教育施策について、それぞれの重要度をお伺いします。
[すべての項目について、あてはまる番号1つに○]



※1 特別支援教育:障がいのある児童生徒など、特別な支援や配慮を必要とする子どもたちの自立や社会参加に向けて、その一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行うもの。

※2 ICT活用教育:教科等の学力の向上、情報活用能力や情報モラル育成のためにコンピュータ等の情報通信技術を活用した教育。具体的には、電子黒板やタブレットPC、デジタル教科書などの導入・活用など。

※3 キャリア教育:さまざまな体験を通して学校と社会をつなげ、子どもたちが自分の個性や能力を活かして、社会に向けて主体的に進んでいけるようになるための教育。

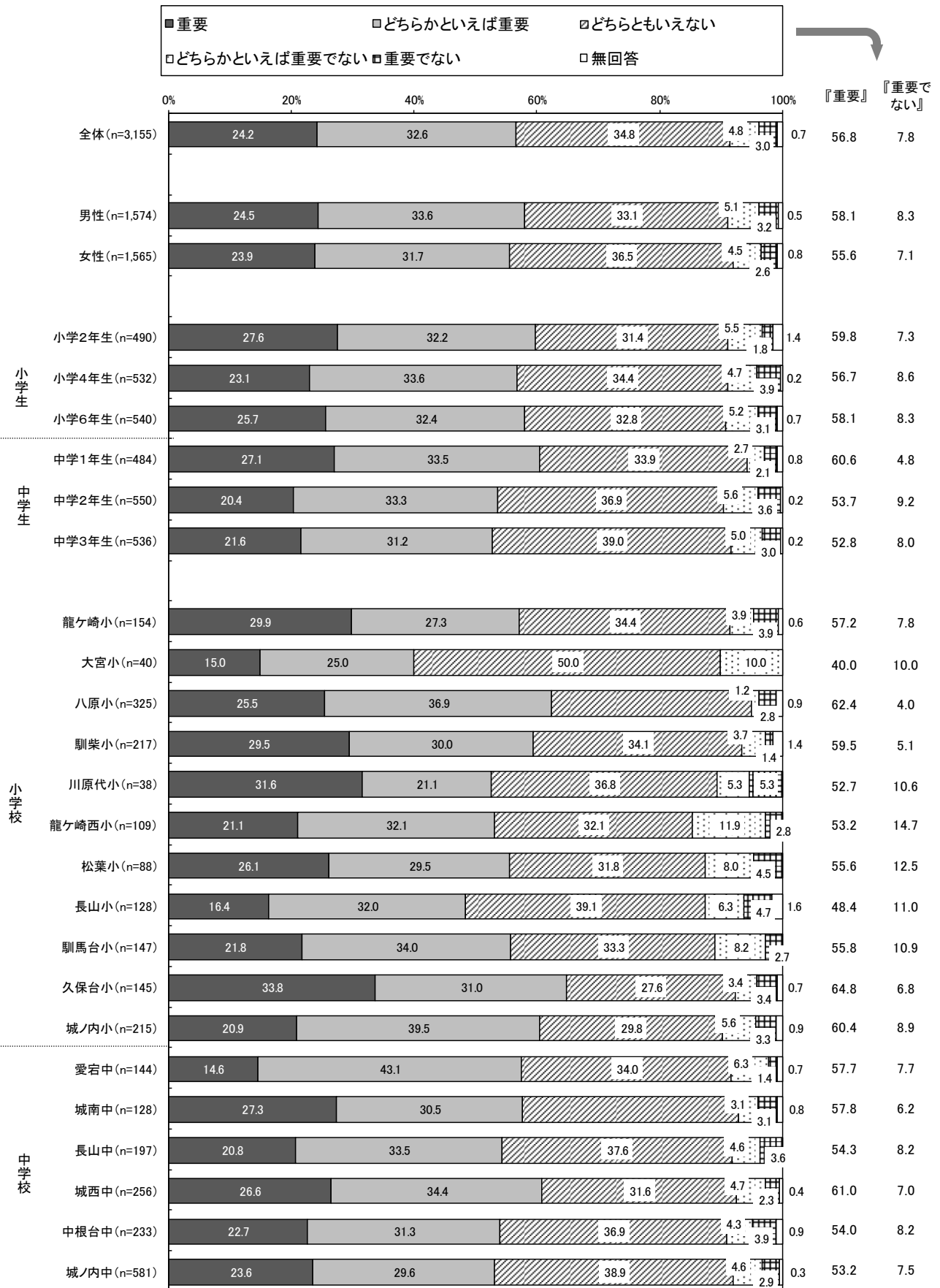


※4 建物に求められる性能、機能を確認しながら、より長く施設を使用すること。

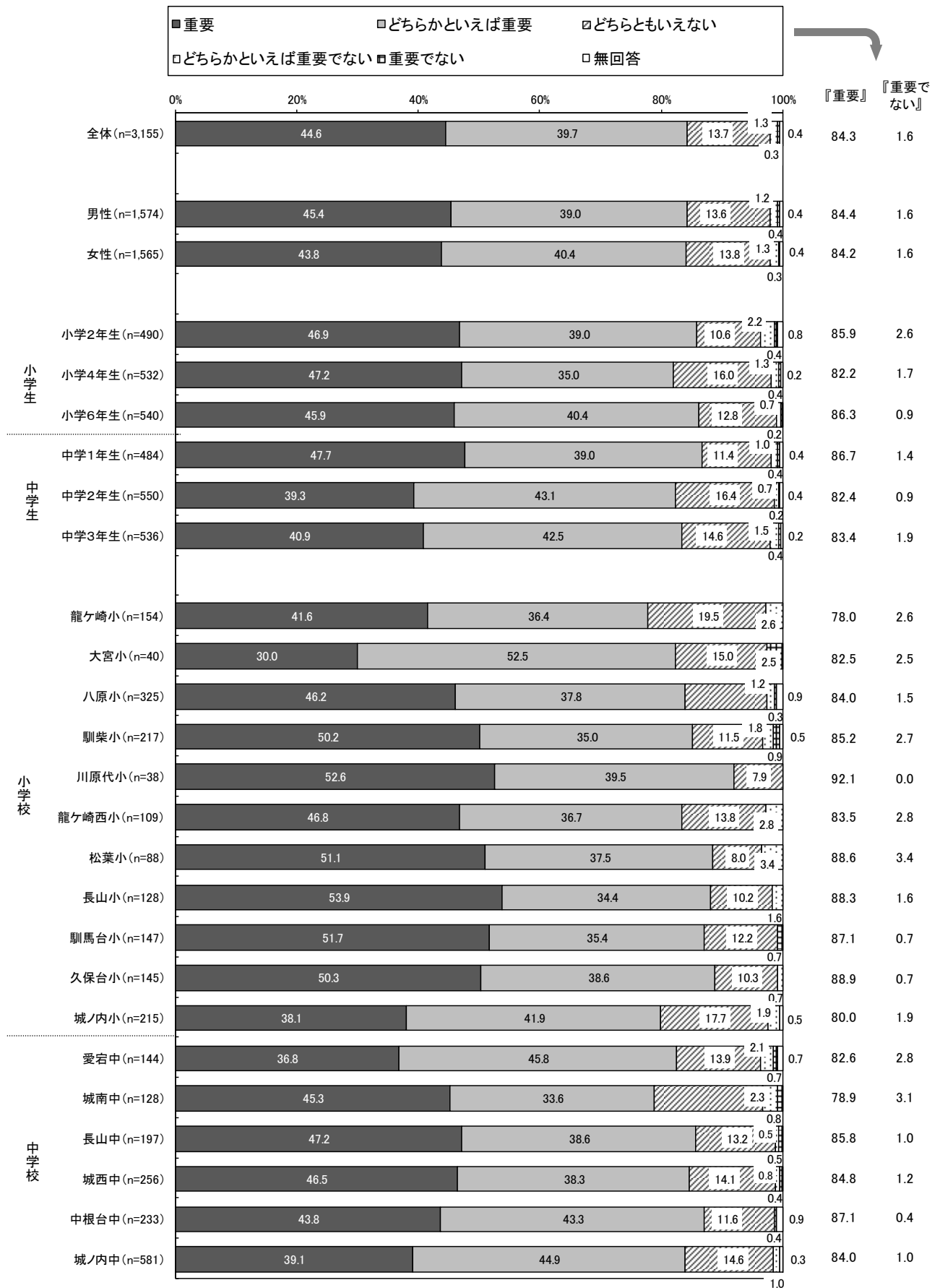
全項目を平均して7割以上が「重要」または「どちらかといえば重要」と答えています。その中でも《⑩命の大切さや他者への思いやりの精神をつちかう人権教育の推進》と《⑨いじめや不登校の防止・解消を図る取組》では「重要」は7割弱で、「どちらかといえば重要」を加えると9割以上が「重要」と考えています。

一方、《⑩よりよい教育環境をつくるための学校の統廃合》、《㉑流通経済大学との連携事業の推進》、《㉒家庭教育に関するセミナーや相談体制の充実》は「重要」が1割前半で、「どちらかといえば重要」を加えても4割から5割程度になっています。

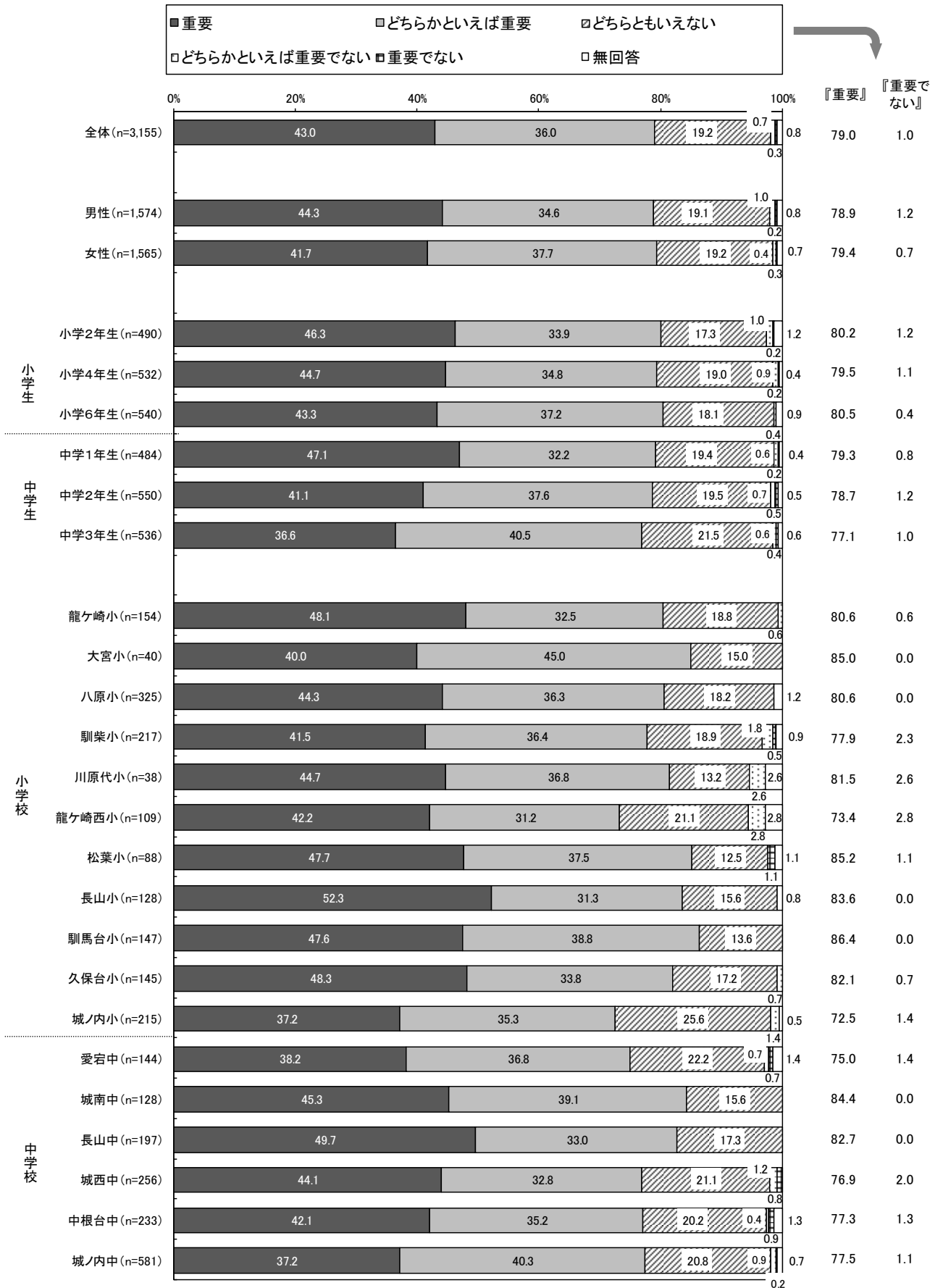
①義務教育9年間を見通した一貫性のある学習指導・生活指導



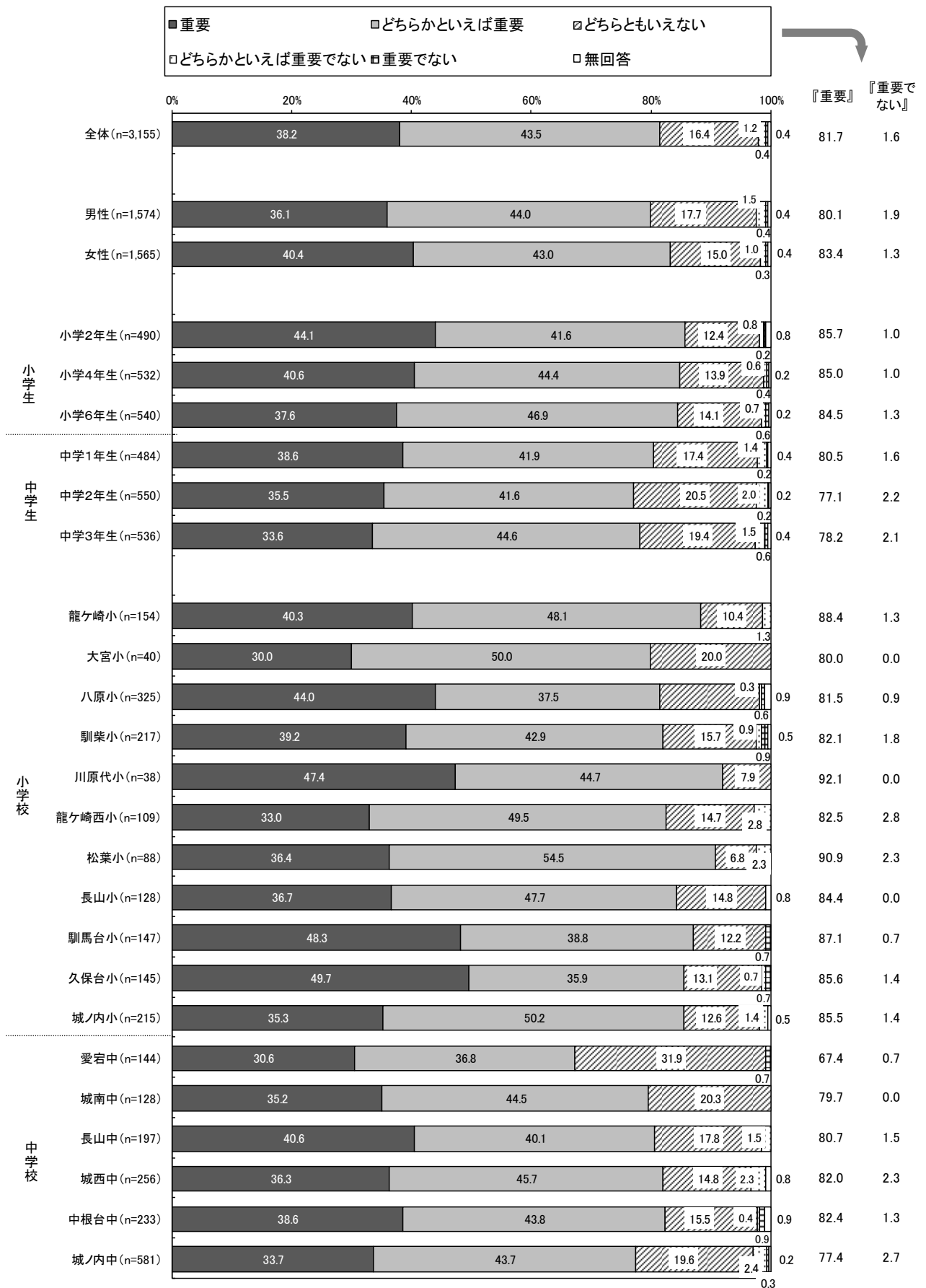
②子どもの習熟度に応じたきめ細やかな学習のための少人数指導の充実



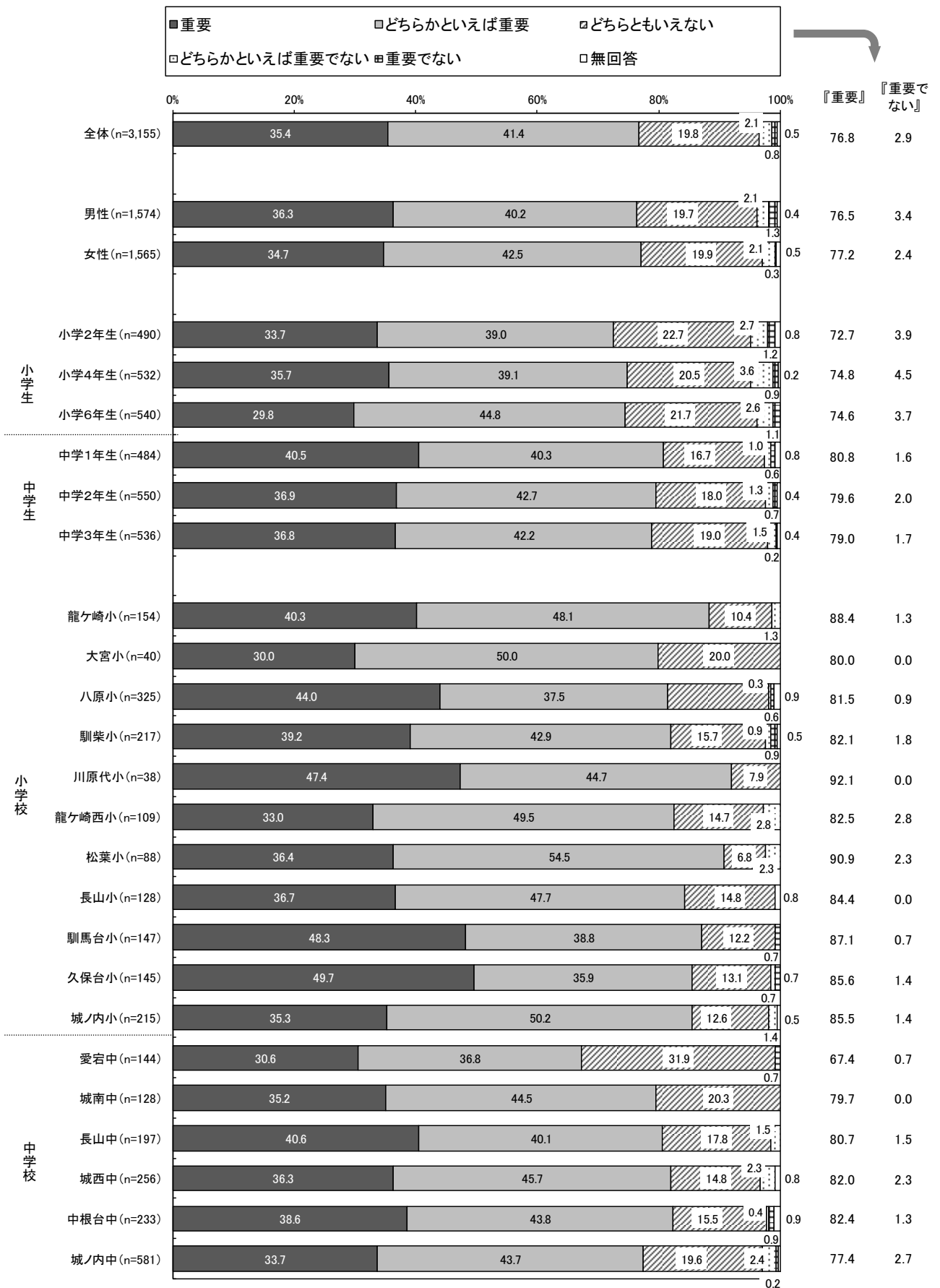
③特別支援教育の充実



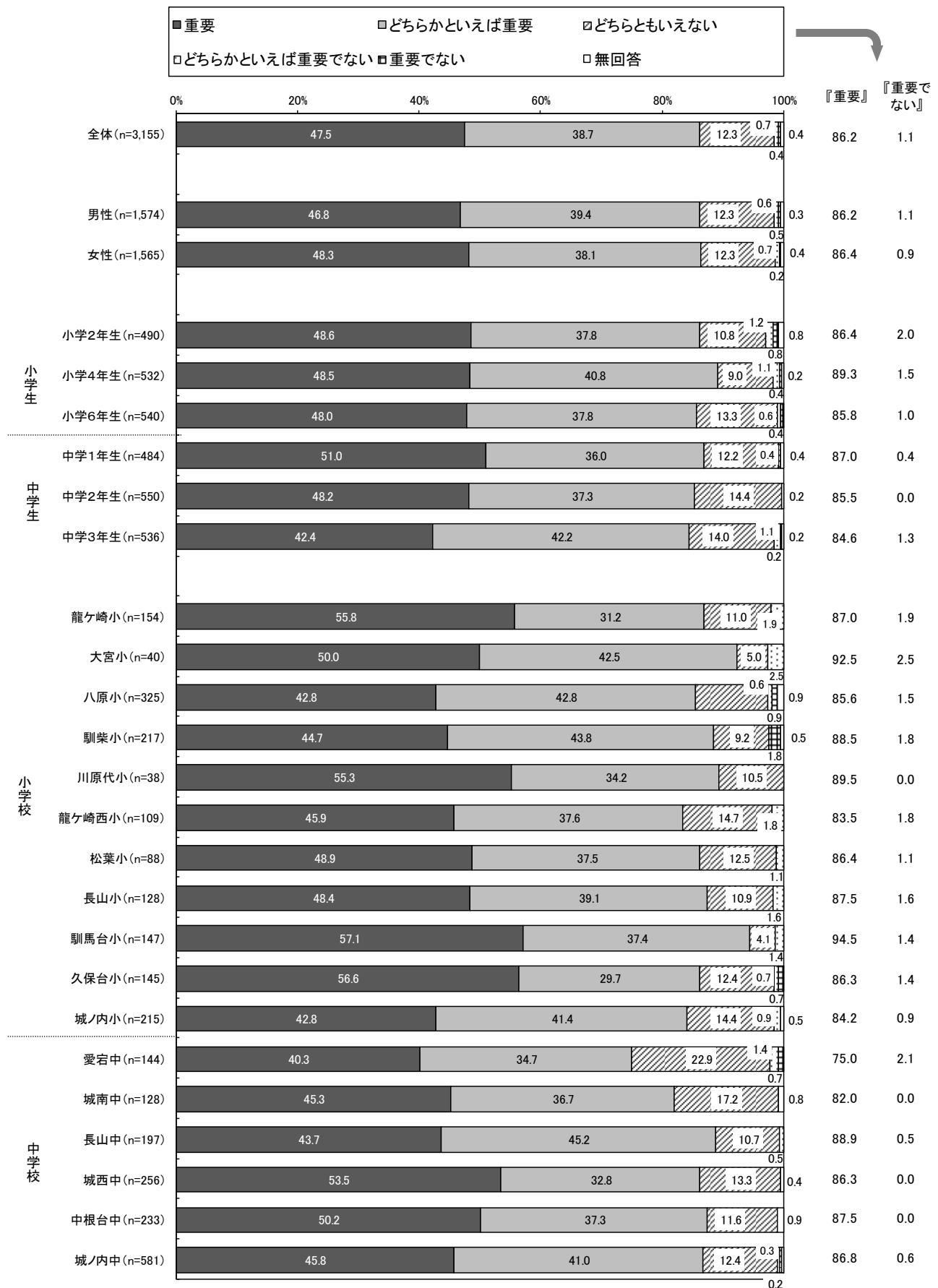
④子どもが読書に親しめる機会の提供や読書ができる環境の整備・充実



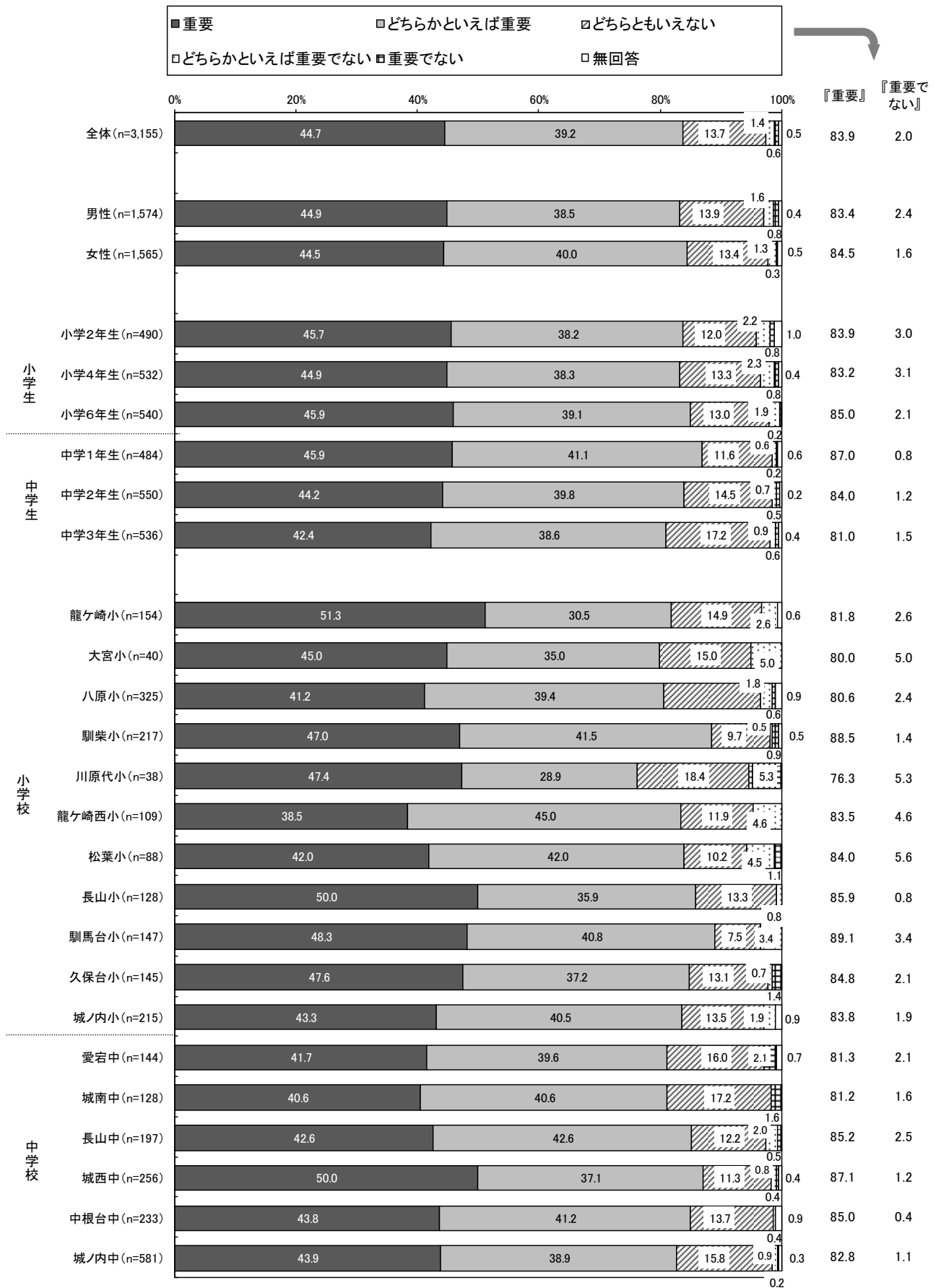
⑤放課後や夏休み期間中における補充学習や学習相談など多様な学習機会の創出



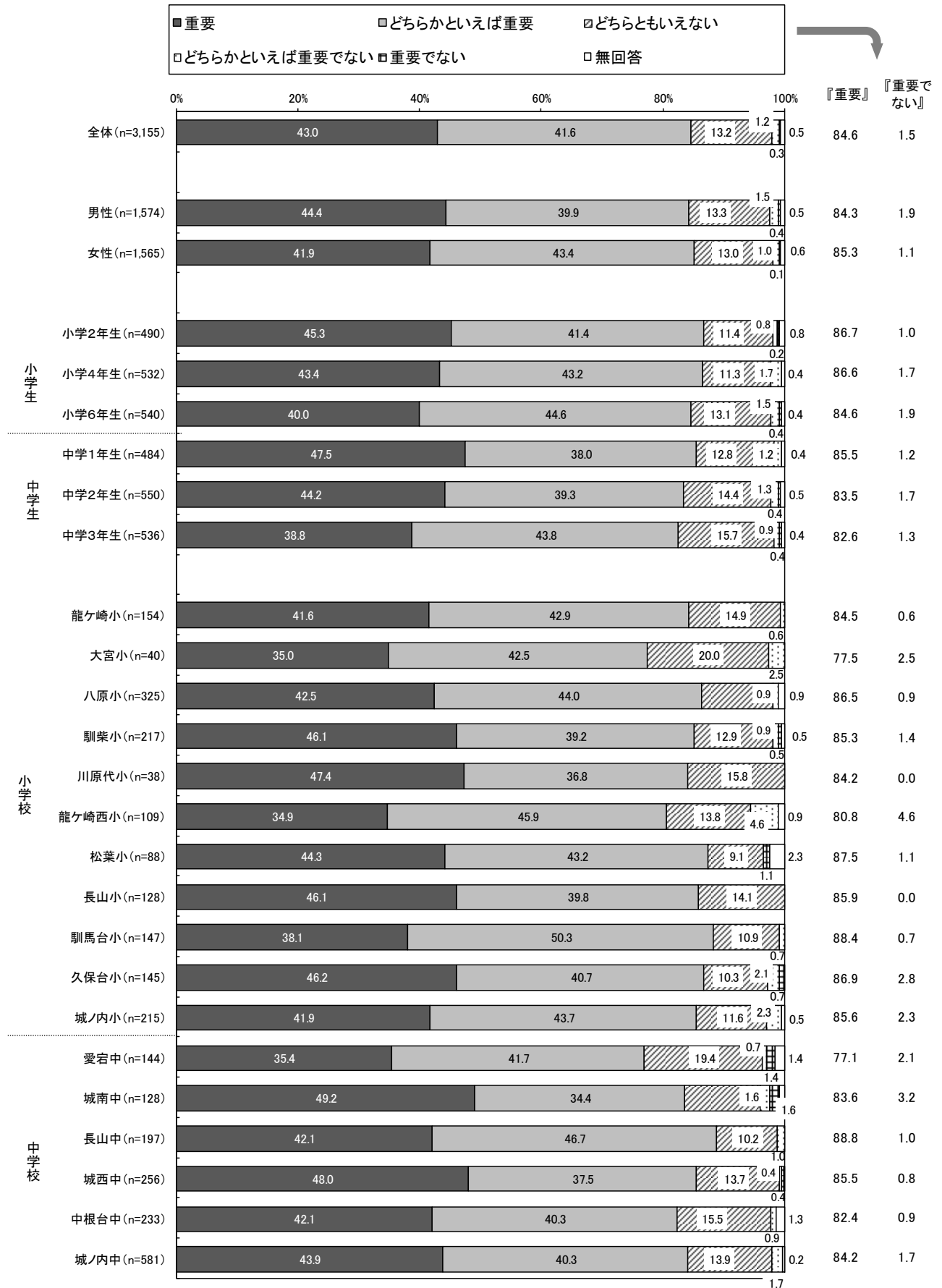
⑥外国語教育の充実や国際理解教育の推進



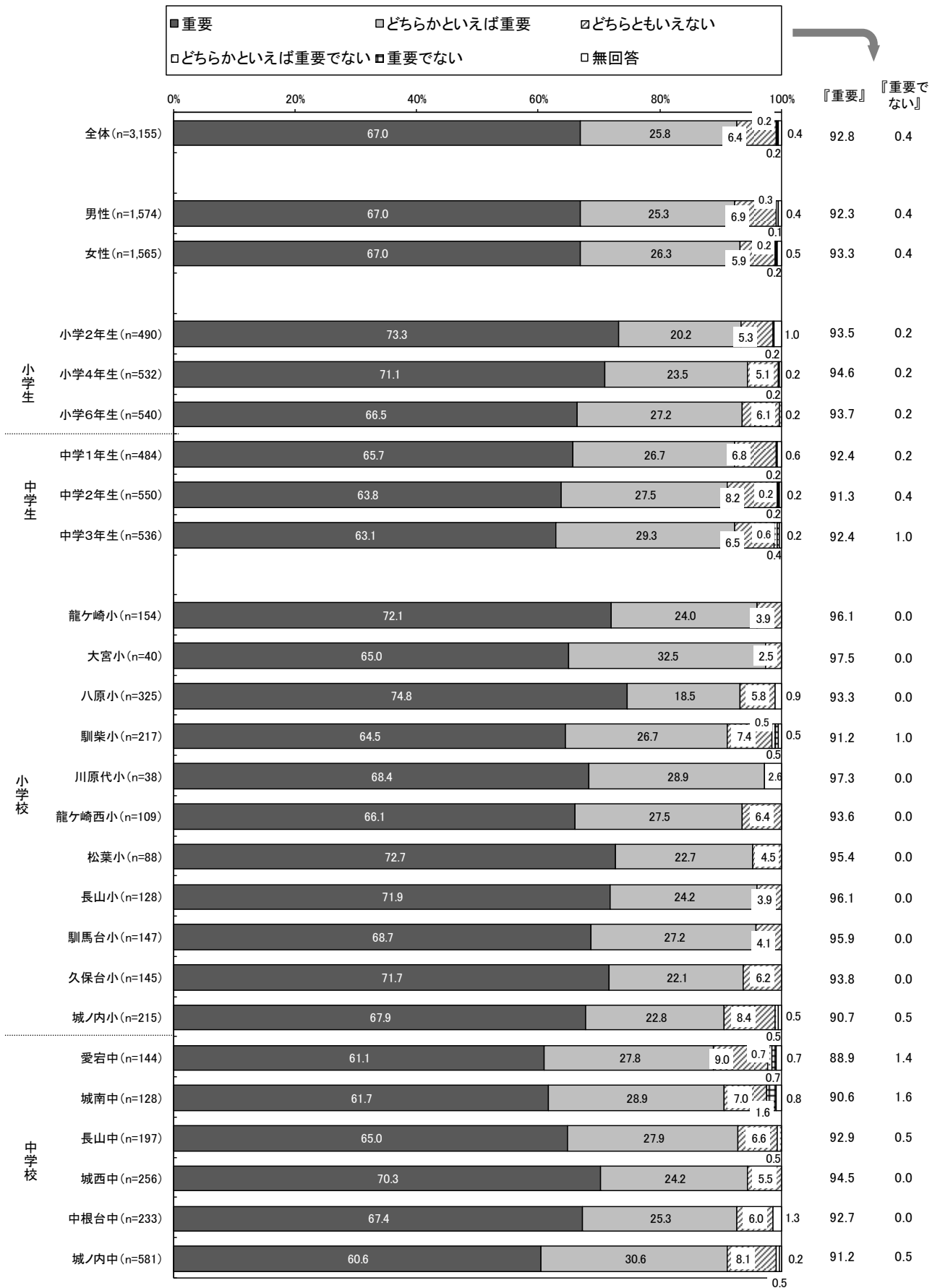
⑦ICT活用教育の推進



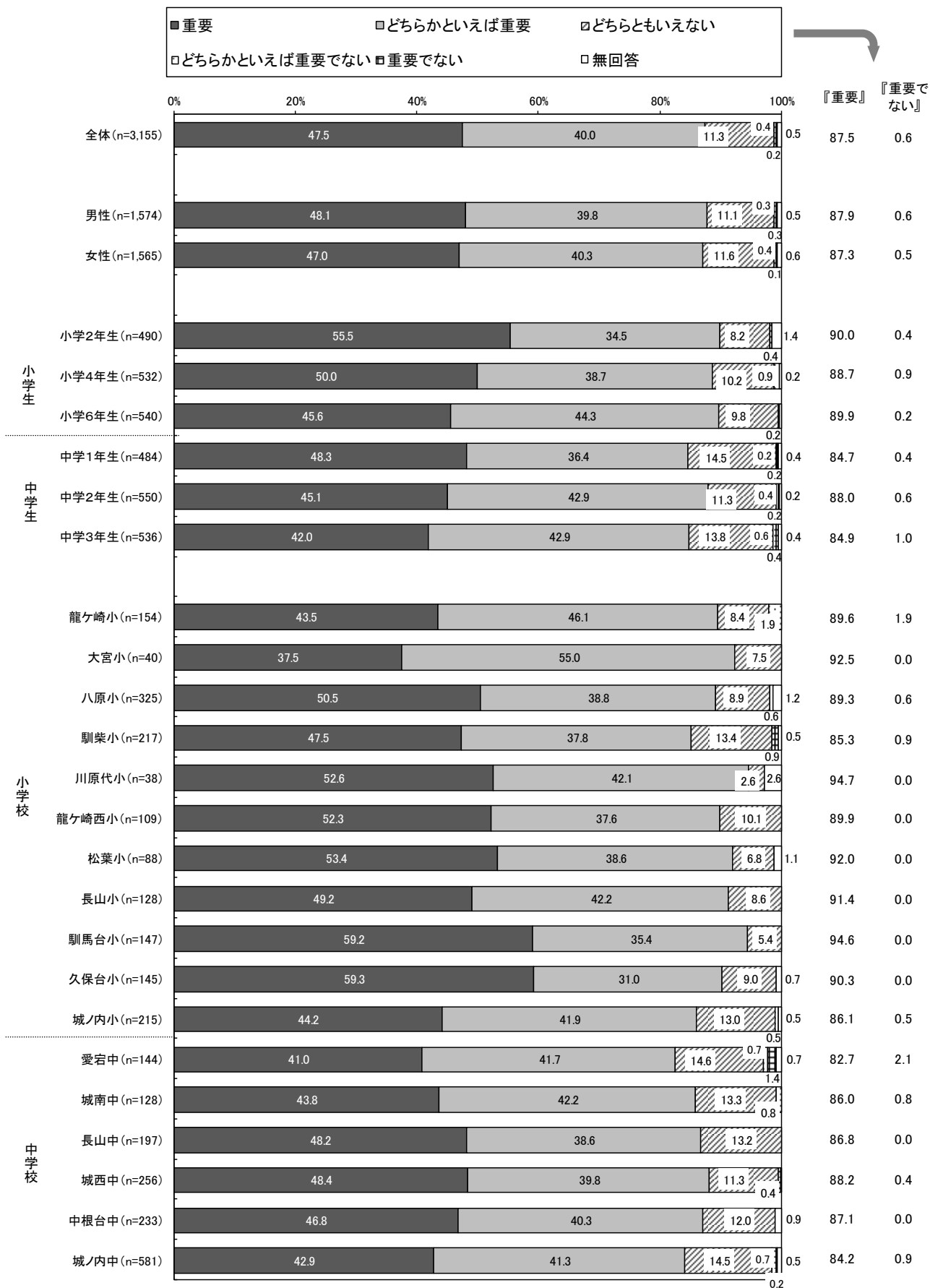
⑧職業観をみにつける社会見学やキャリア教育※3



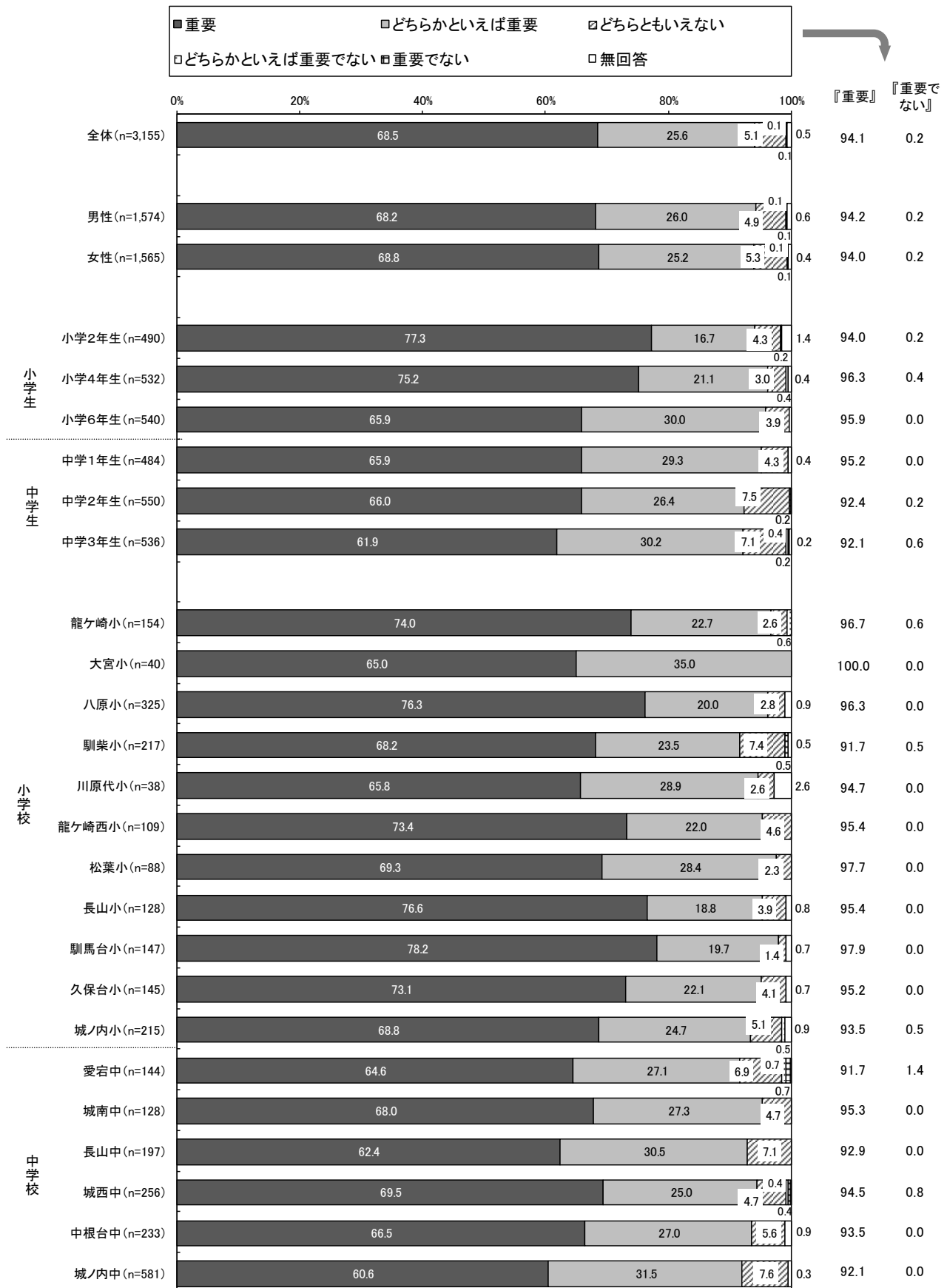
⑨いじめや不登校の防止・解消を図る取組



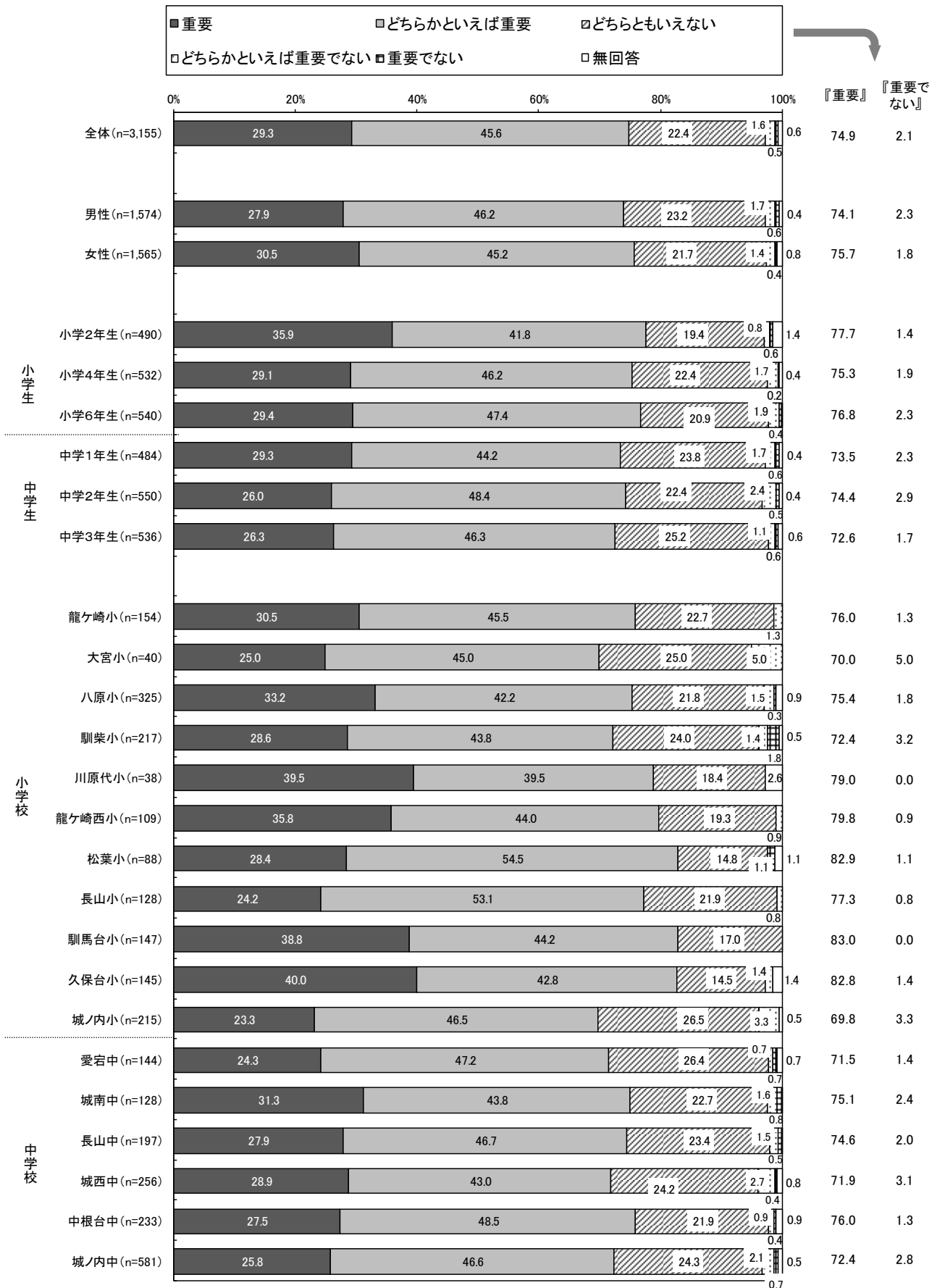
⑩規範意識や自他ともに尊重する心を育む道德教育の推進



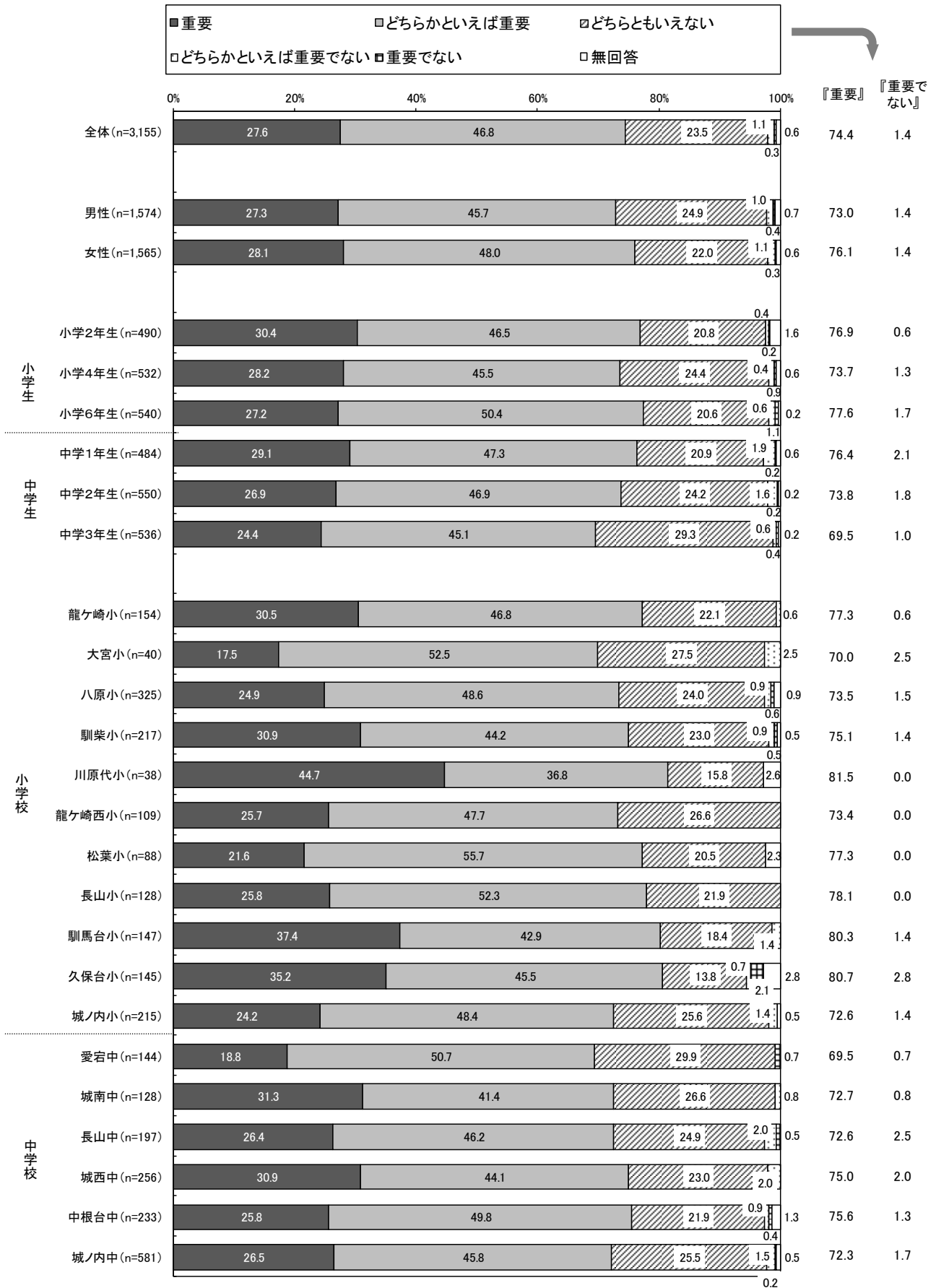
⑪命の大切さや他者への思いやりの精神をつちかう人権教育の推進



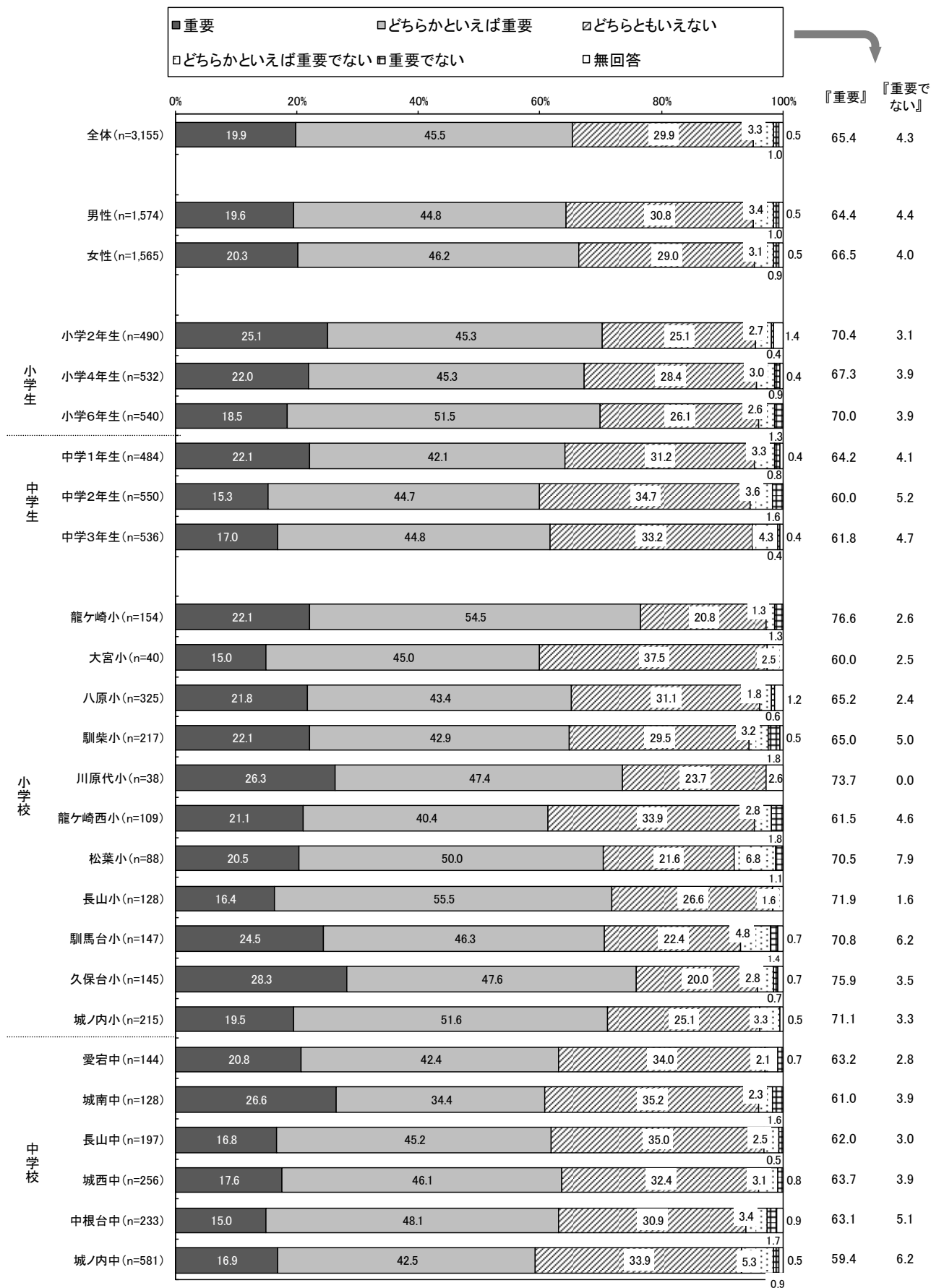
⑫世界平和を確立する熱意と協力の精神をつちかう平和教育の推進



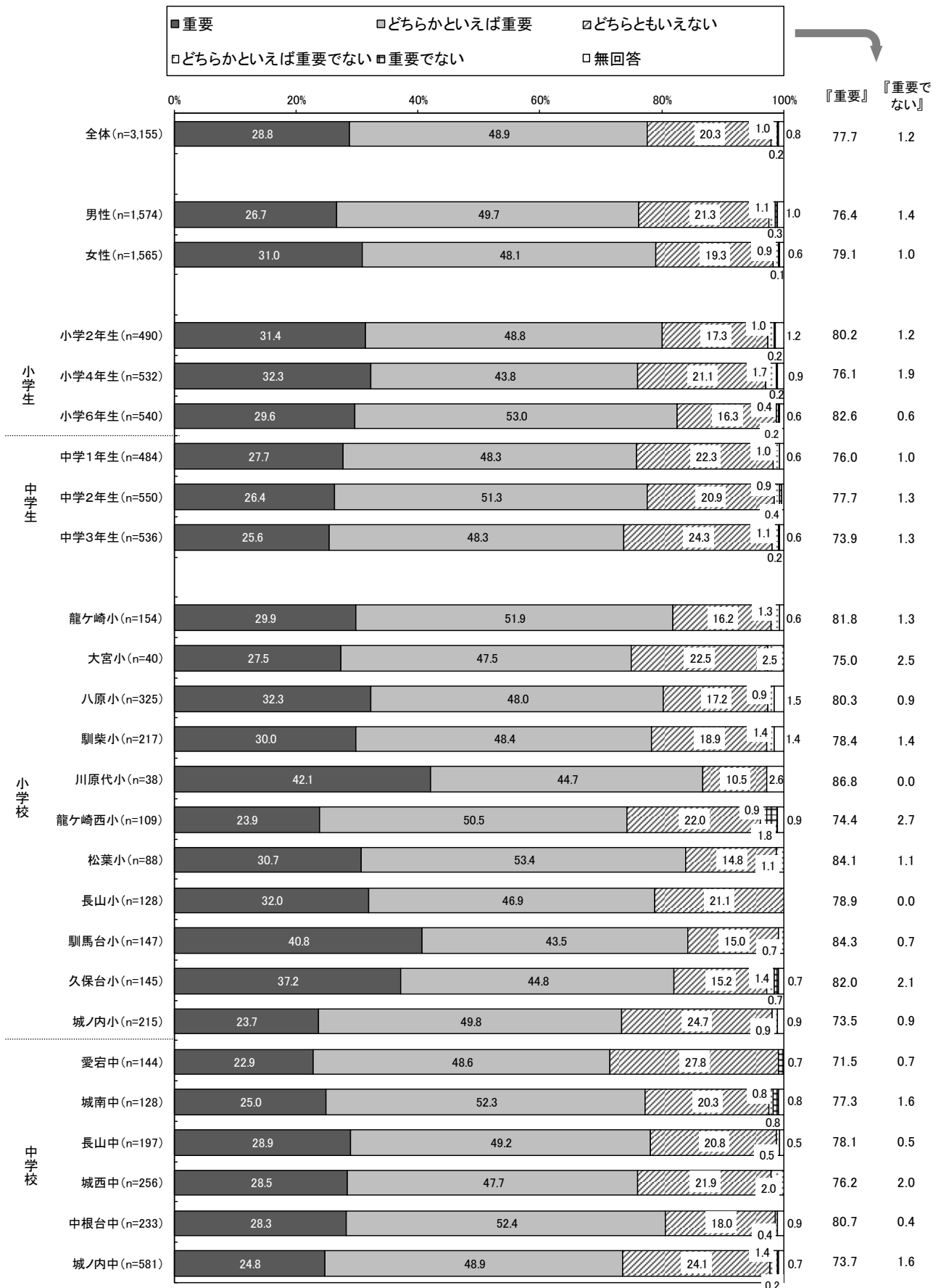
⑬子どもの社会参画の意識を高める取組



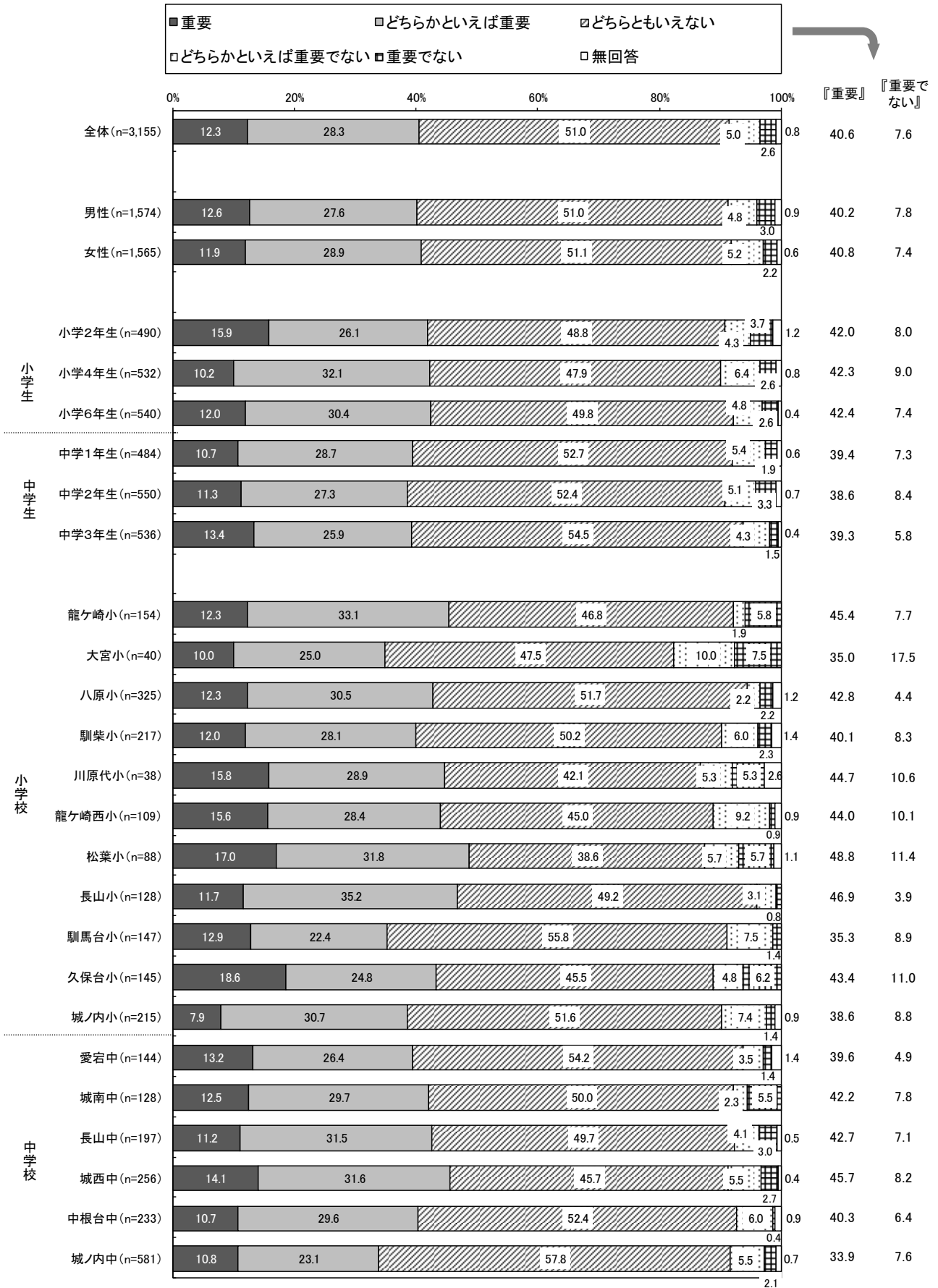
⑭市の自然、文化、歴史、芸術を学び郷土を愛する心をつちかうための取組



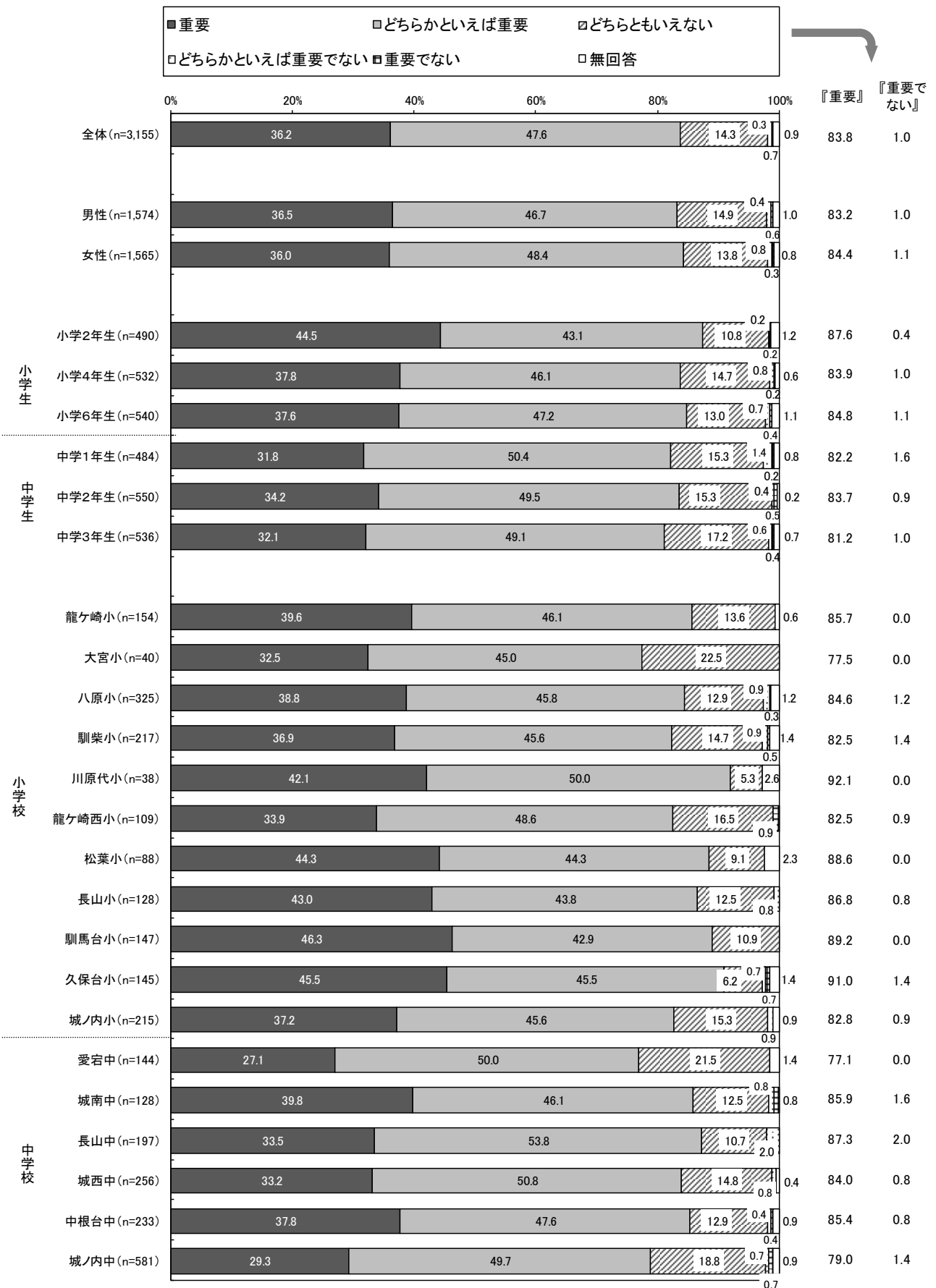
⑮環境学習など持続可能な社会への意識を高める取組



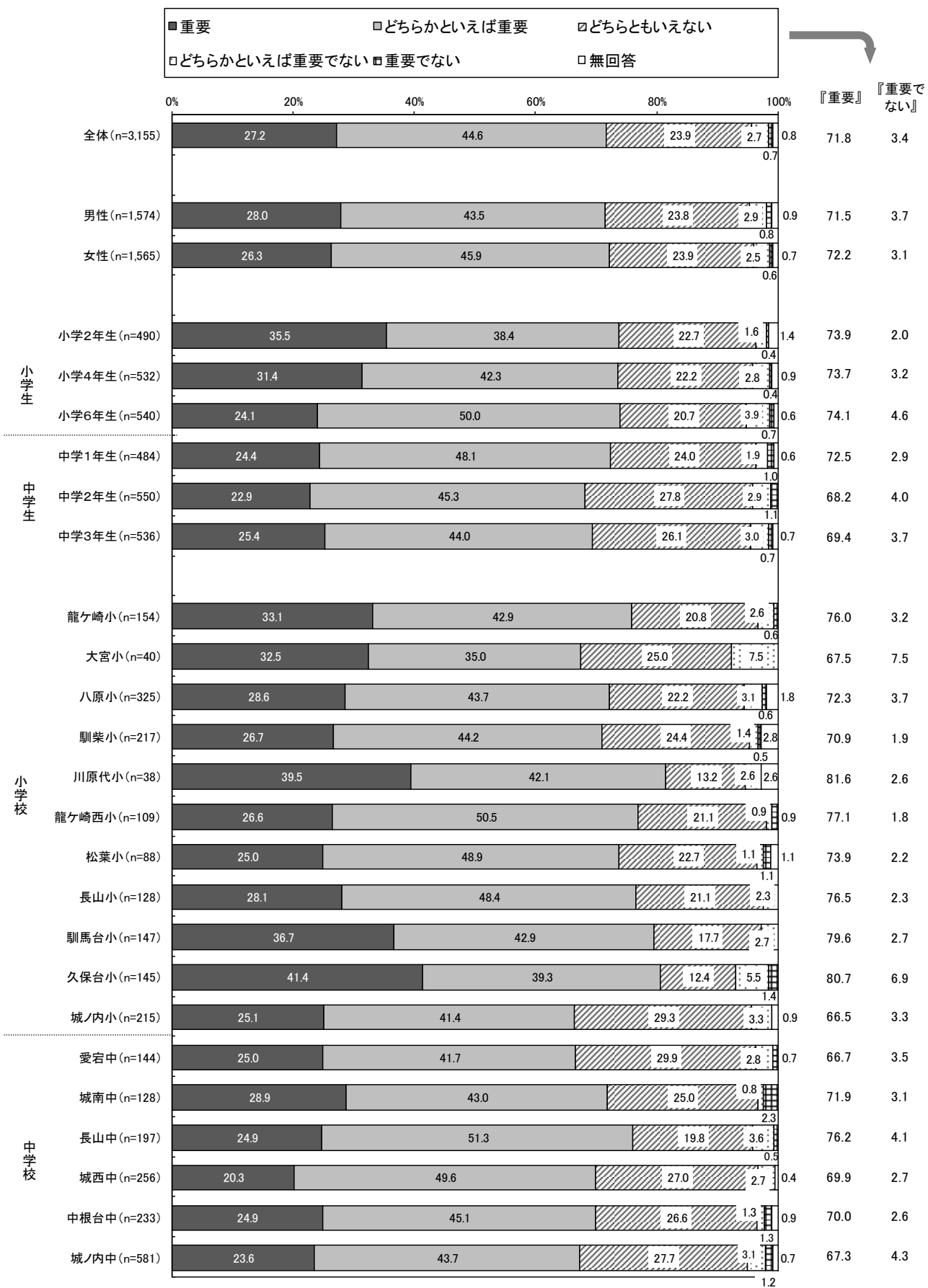
⑩よりよい教育環境をつくるための学校の統廃合



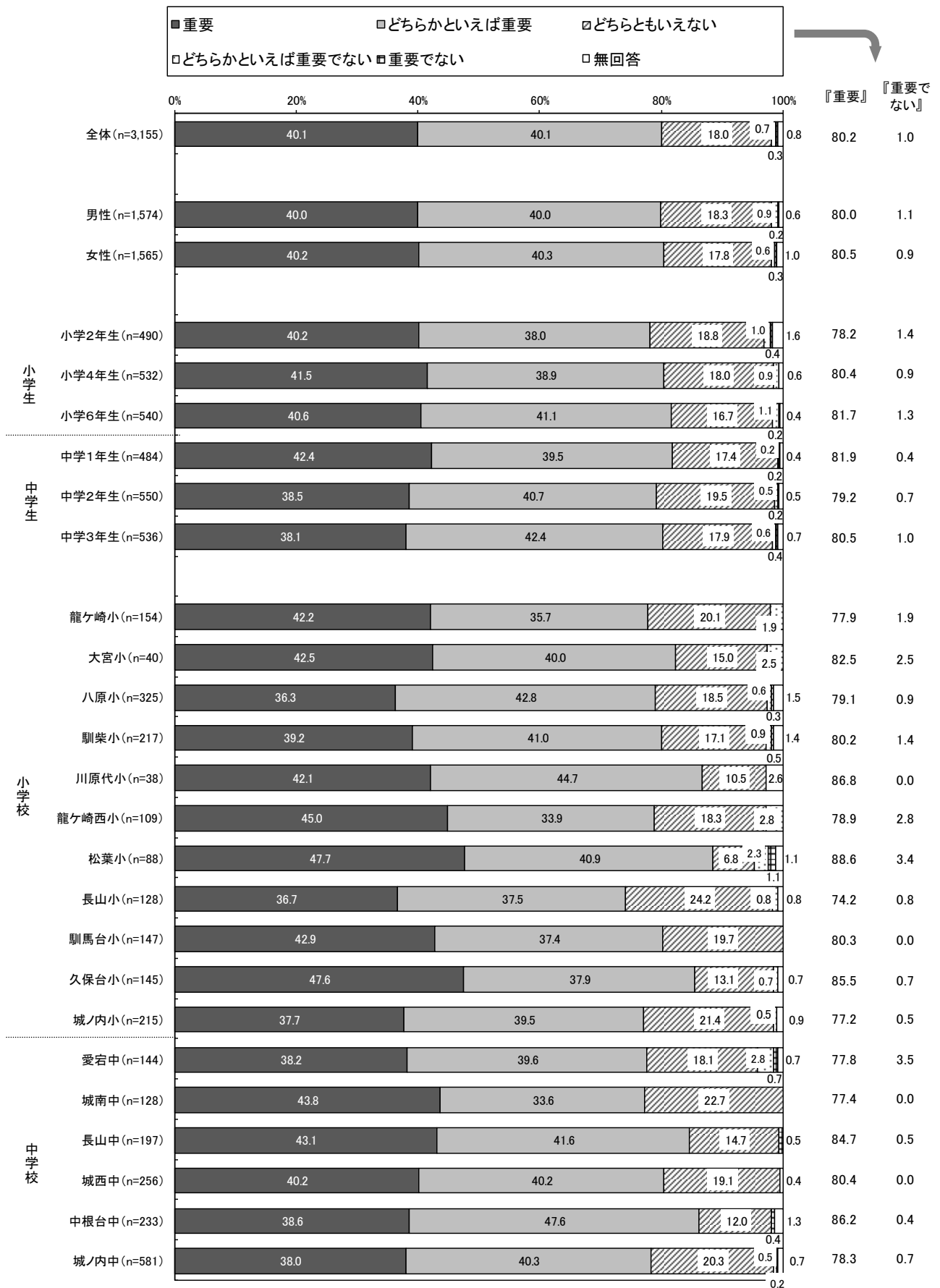
⑰生活習慣の改善や体力の向上など子どもの健康を維持・向上するための取組



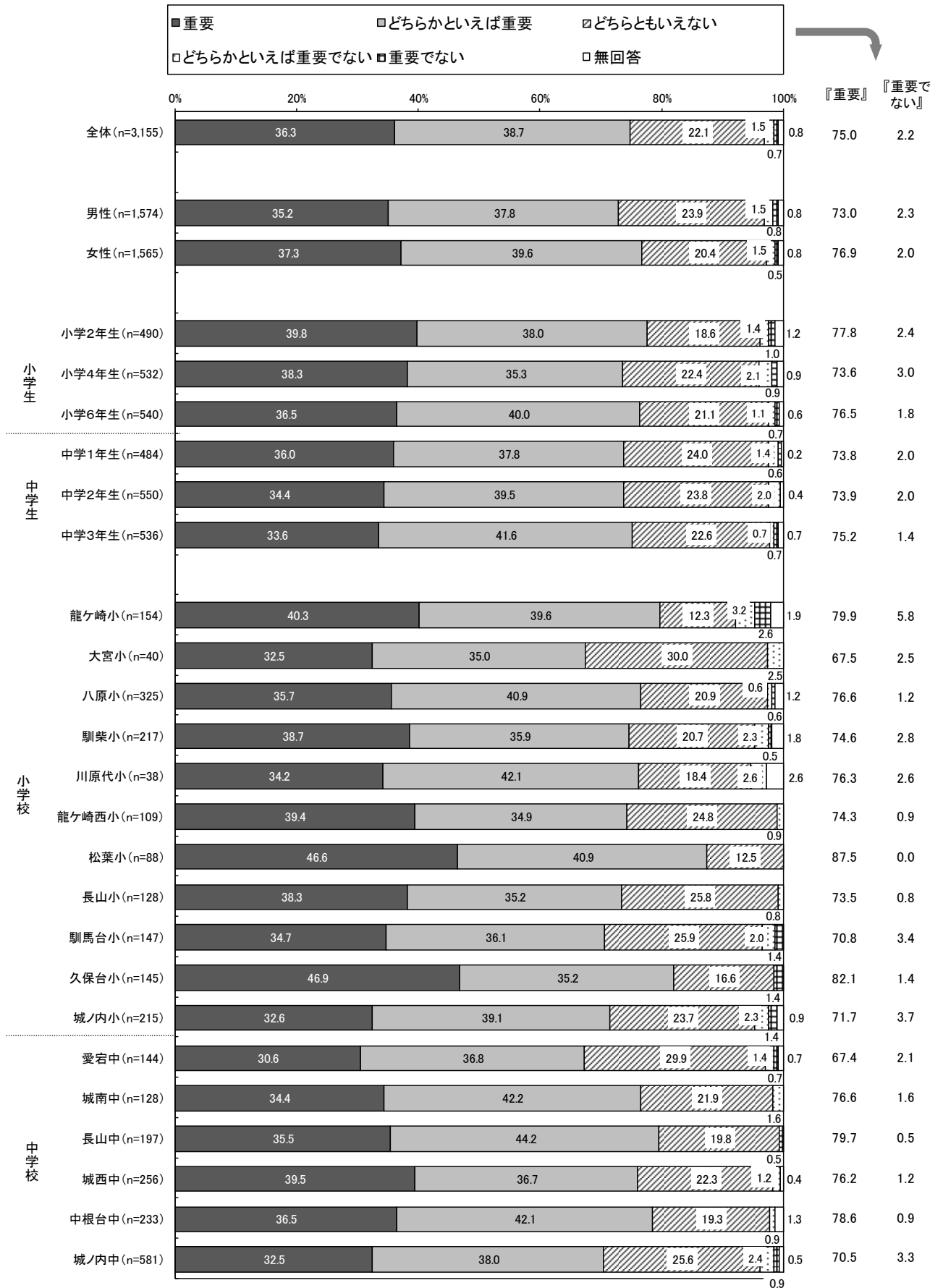
⑱子どもが好き嫌がなくバランスのよい食事がとれるよう食育教育の推進



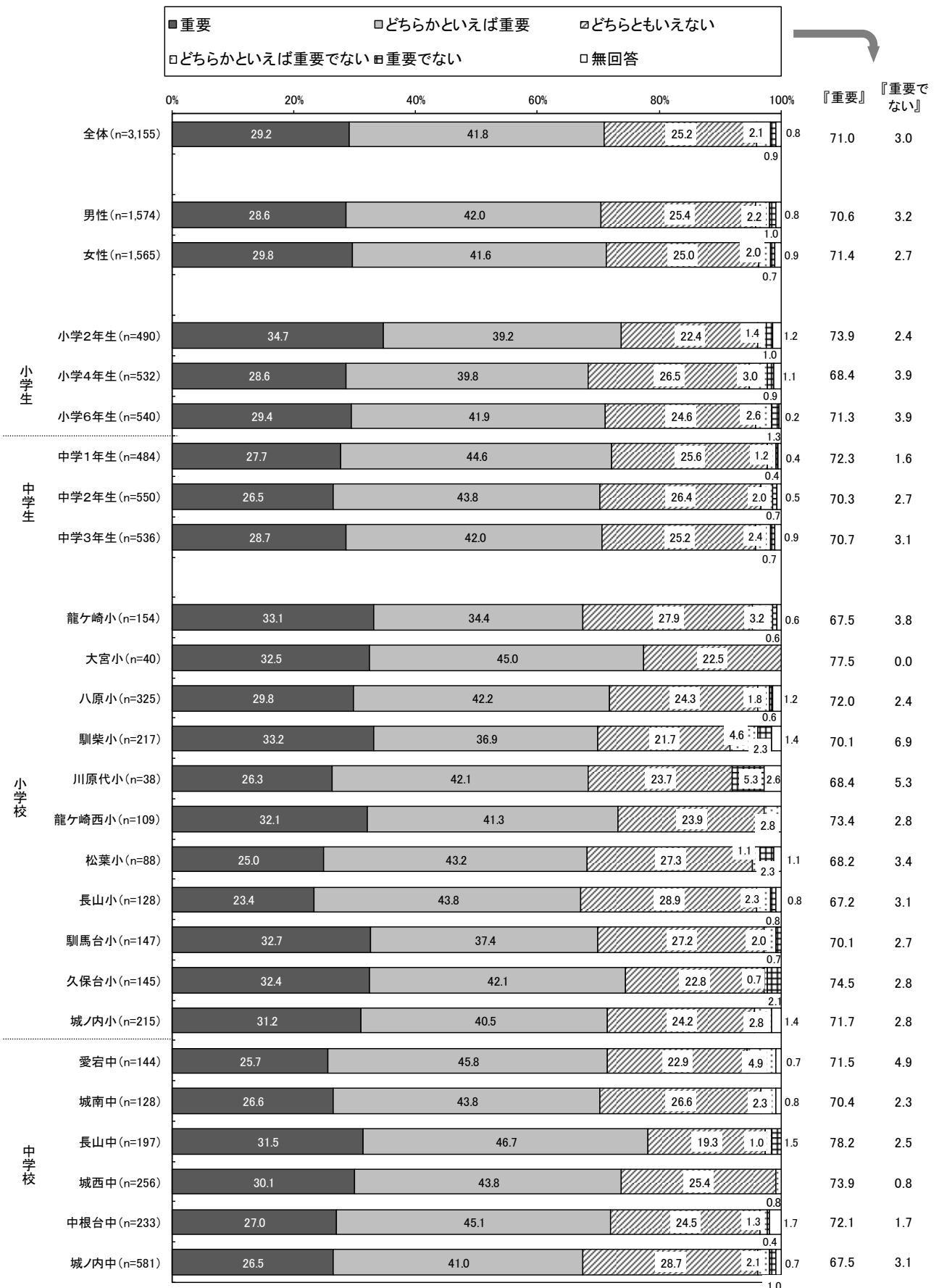
⑱教職員に対する研修や指導の拡充など教職員の資質や指導力を向上させる取組



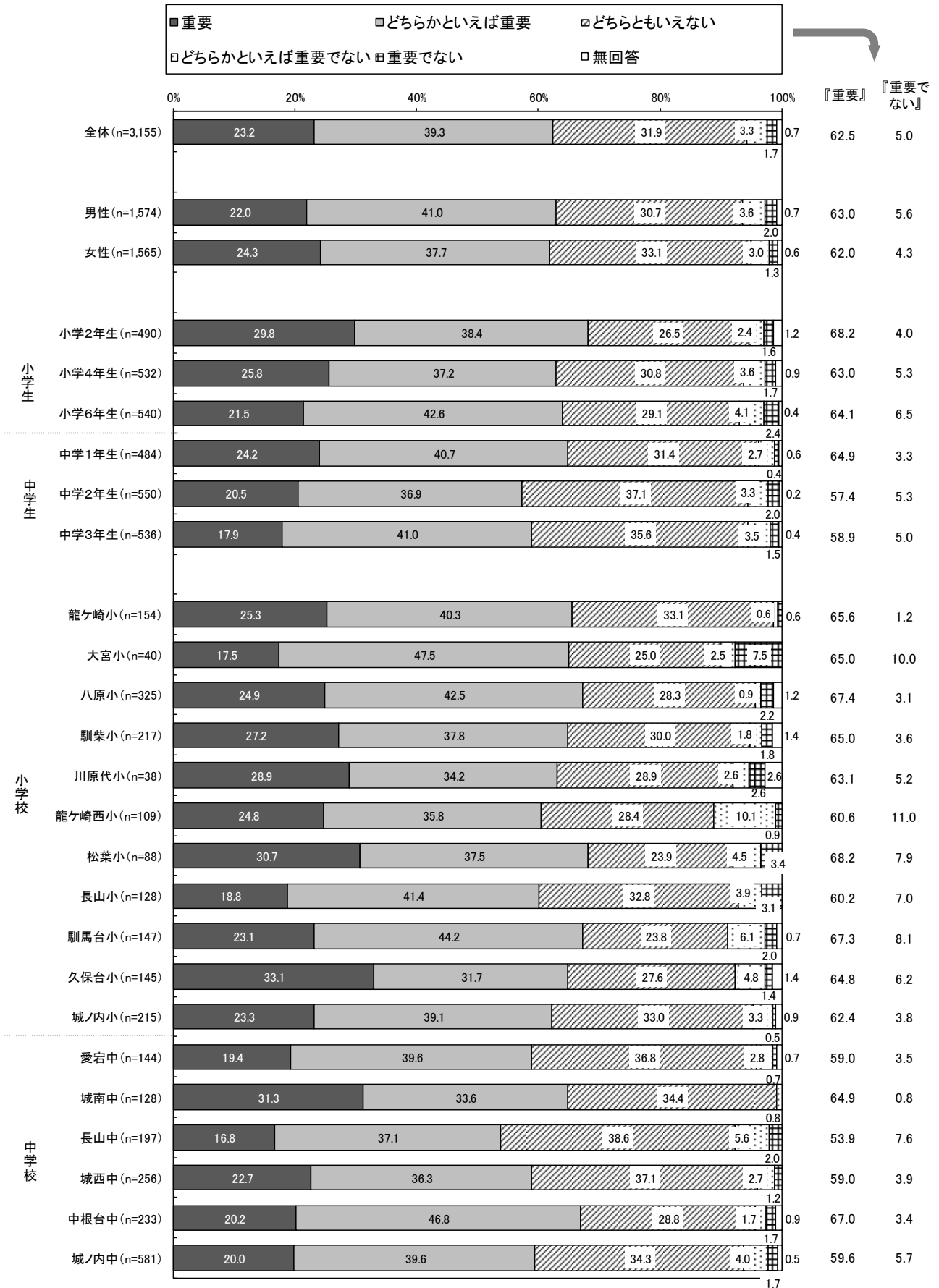
⑳教職員の負担軽減など学校における働き方改革の推進



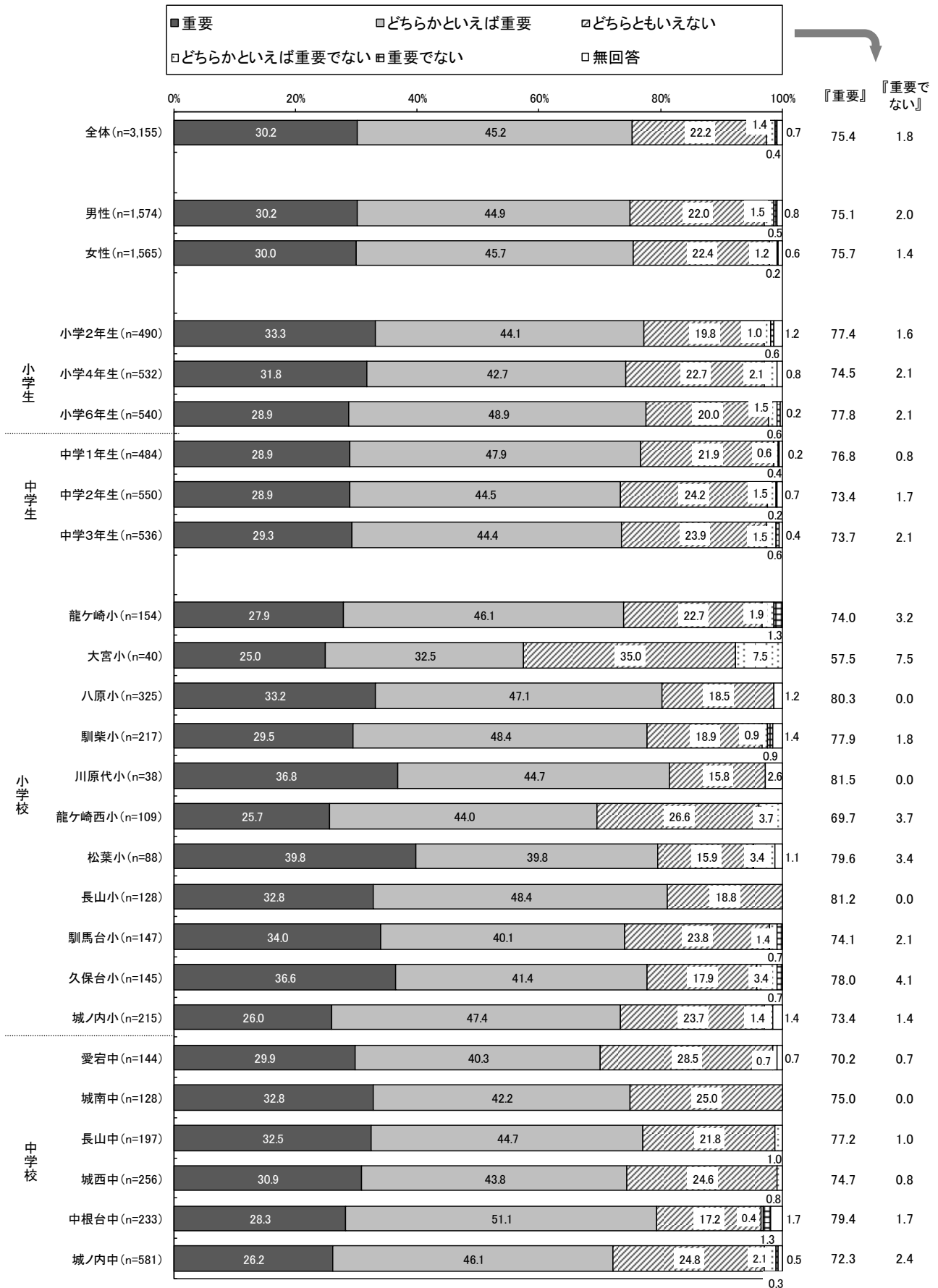
②1 学校行事や学校評価などの学校情報の積極的な配信



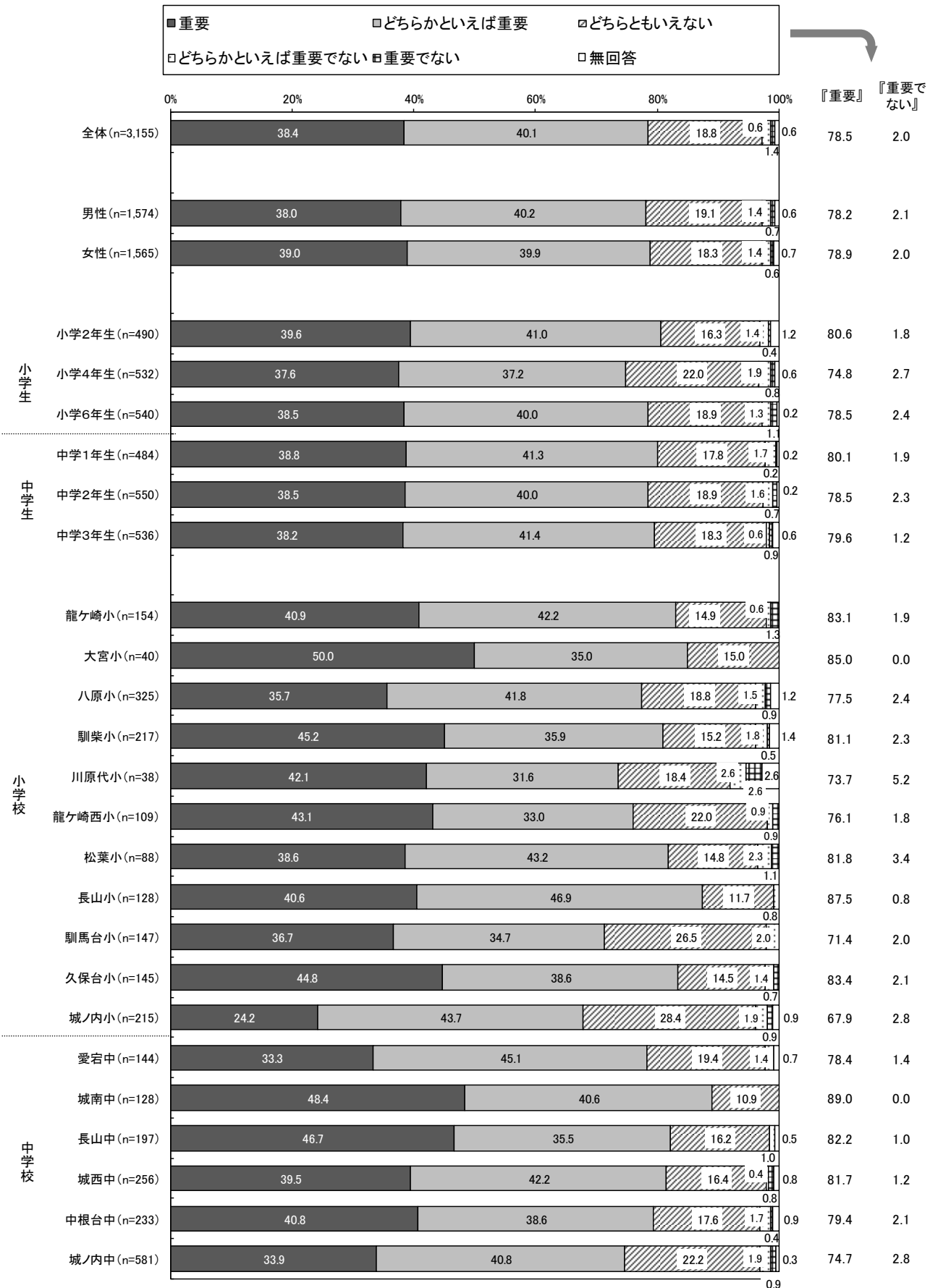
②② 幼稚園・こども園・保育所・小学校の連携



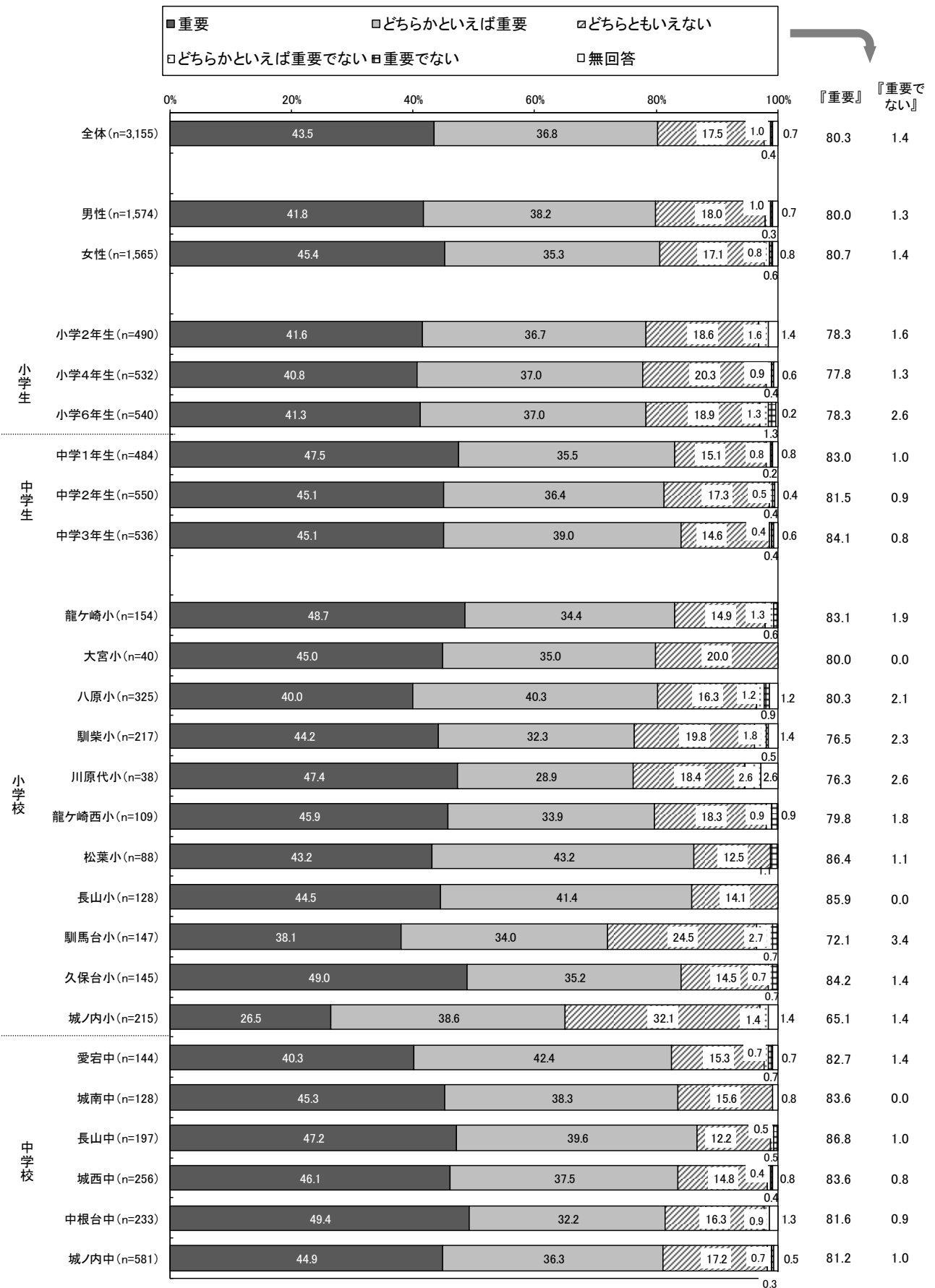
⑬教育施設・設備の充実や長寿命化^{※4}など安心して学べる環境の整備



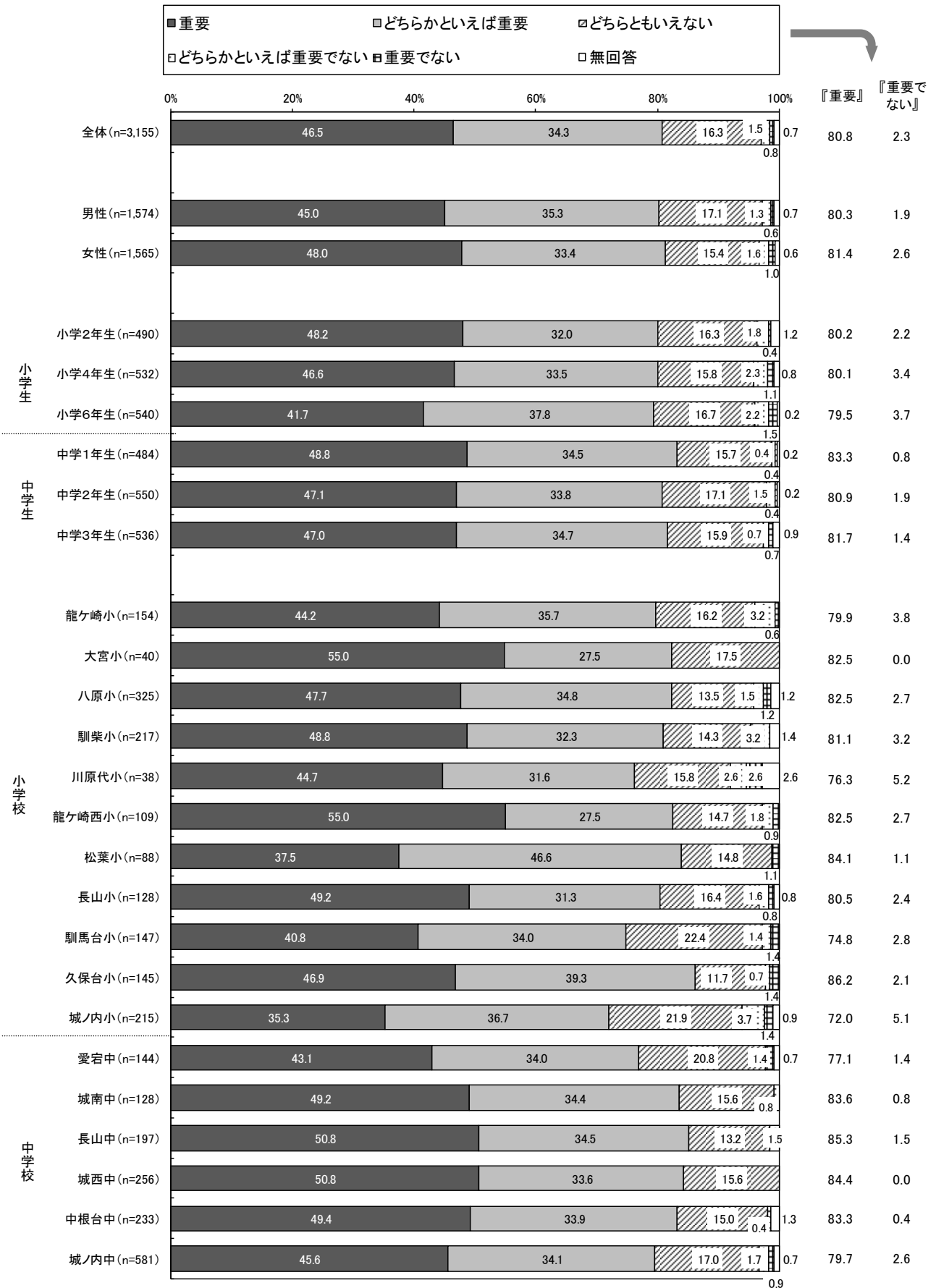
⑭ 経済的に苦しい保護者へ学用品費等を援助する就学援助の支給



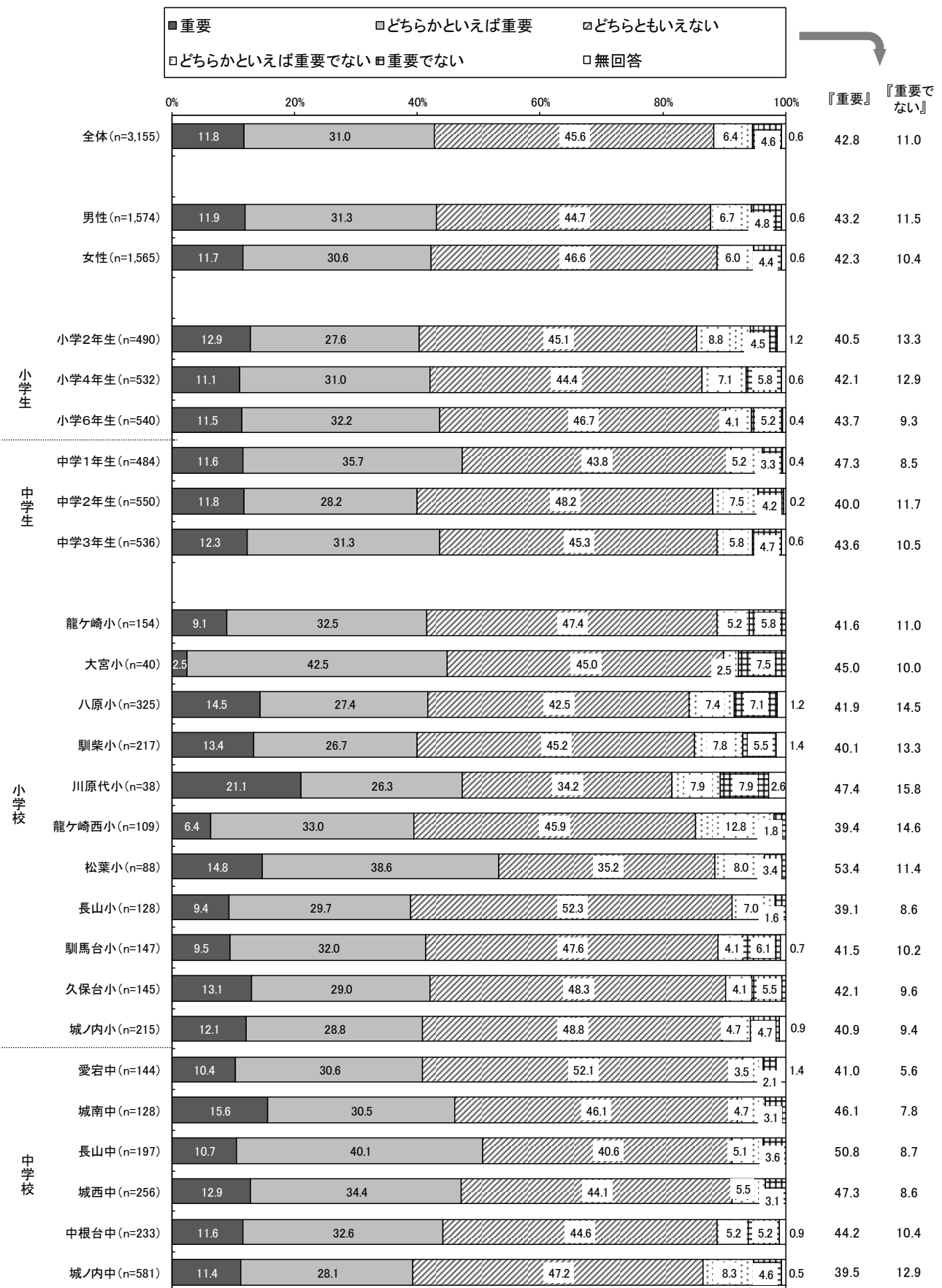
⑤龍ヶ崎市で独自に実施している高校生向け奨学金の拡充



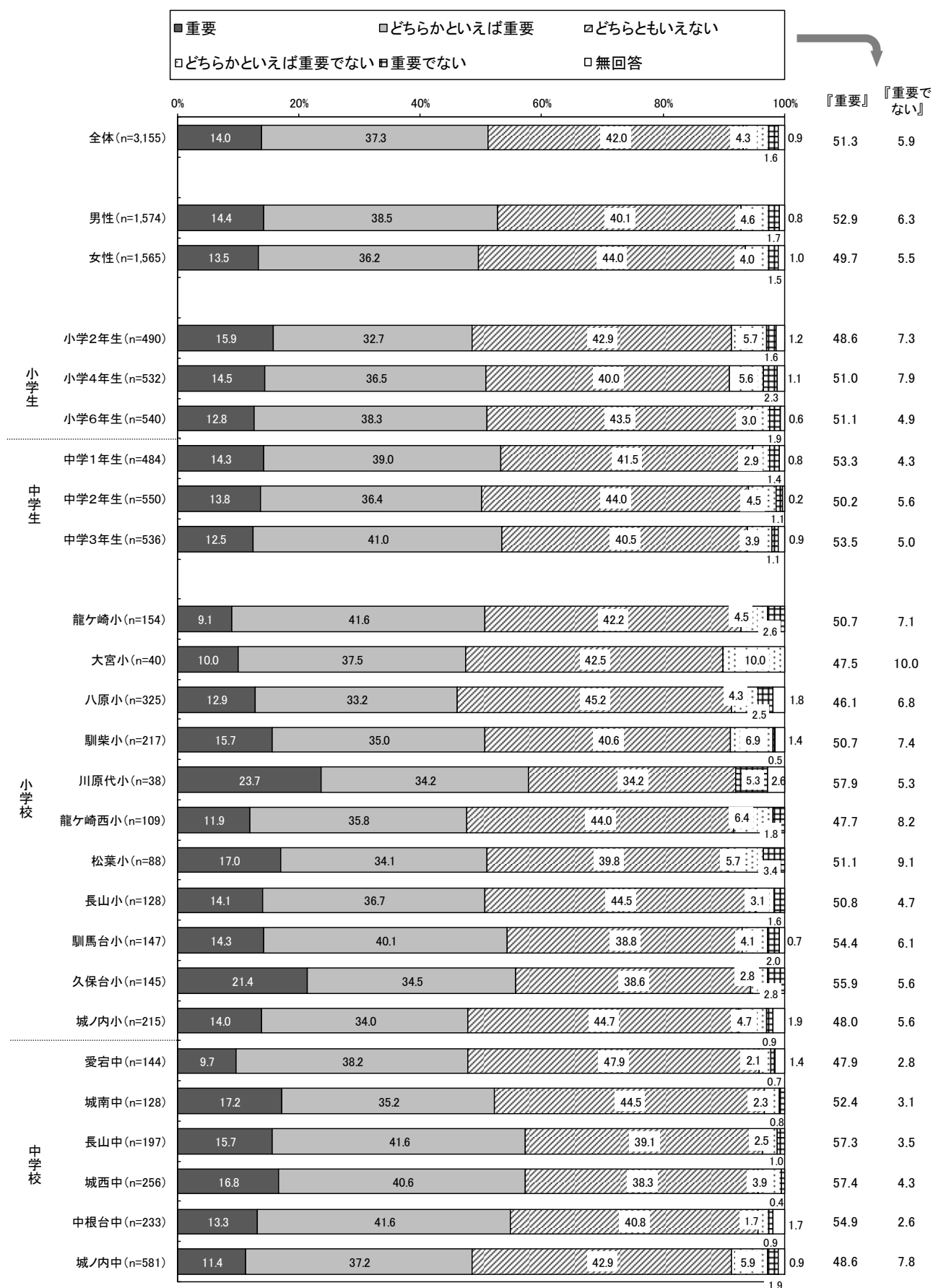
②⑥各種負担金の軽減（給食費・英検受験料）



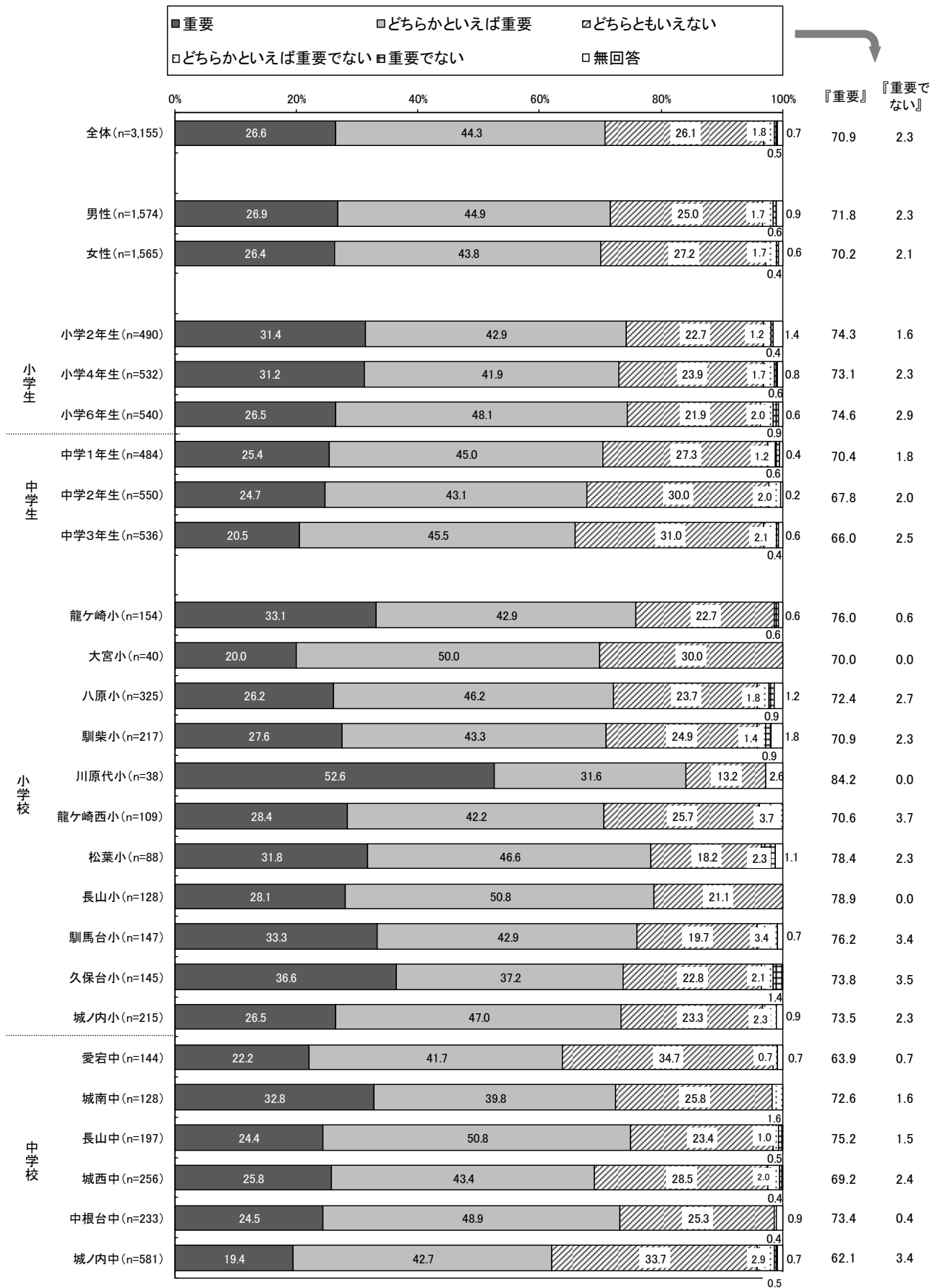
⑰流通経済大学との連携(れんけい)事業の推進



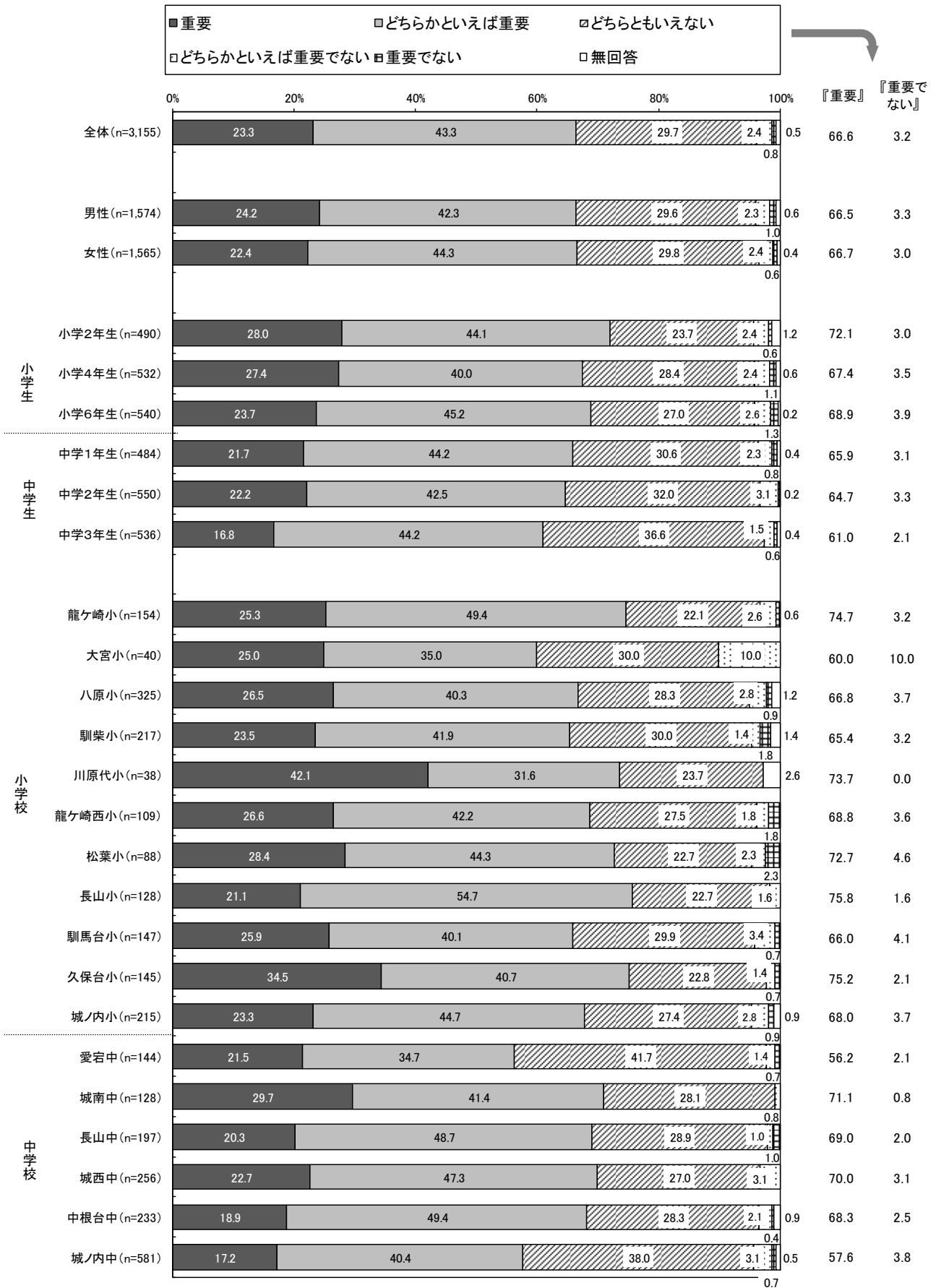
⑳家庭教育に関するセミナーや相談体制の充実



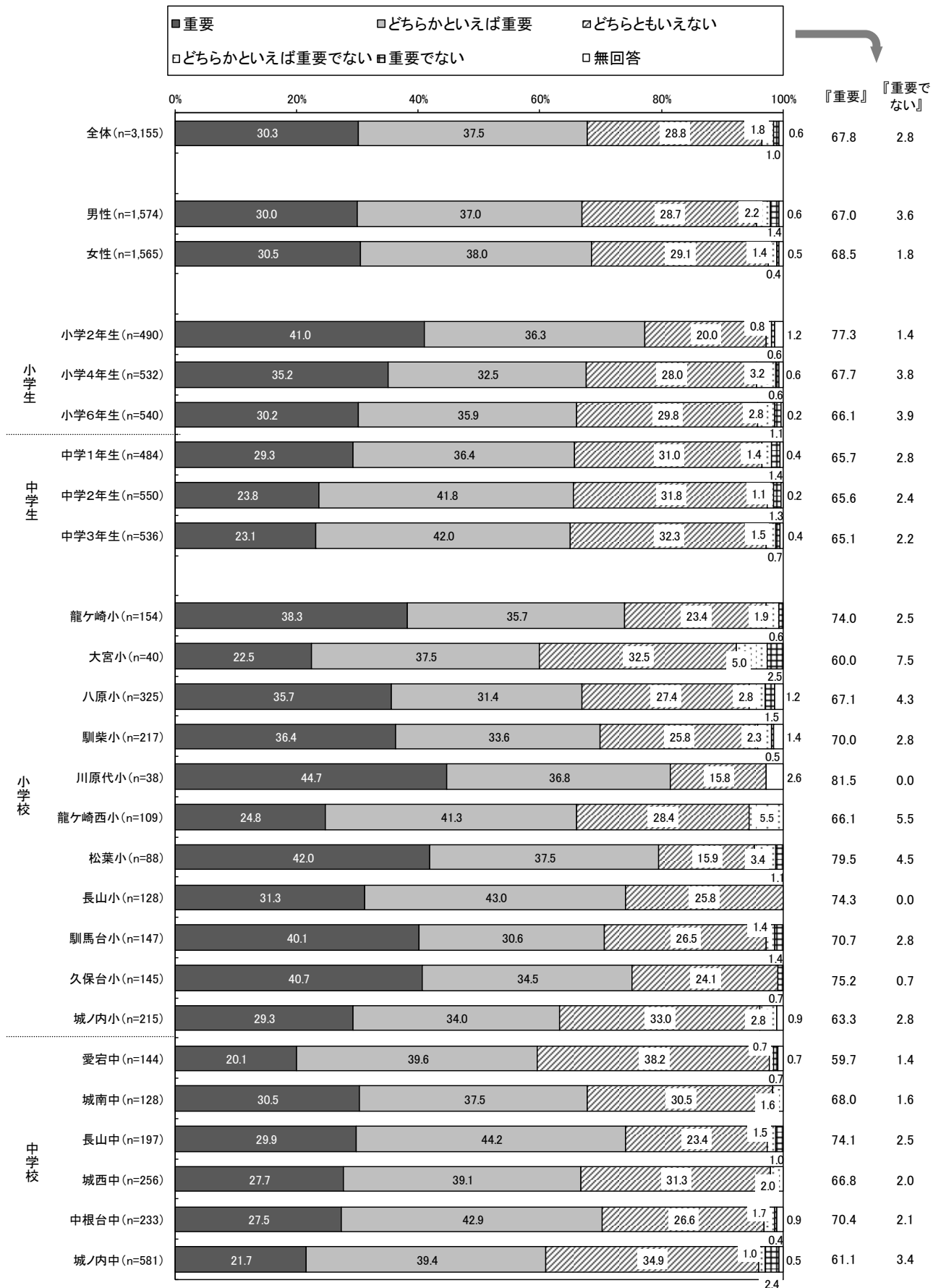
⑳子ども同士の交流機会の創出



⑩子どもの地域活動参加の促進



③学童保育ルームの充実



【6. 自由回答】

龍ヶ崎市の教育全体について、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

市の教育全体についての要望など、自由記入方法でたずねたところ、397名の方から464件のご意見をいただきました。以下の表はその内容を分類したものです。

	項 目	件 数 (件)
1	コロナ禍における状況やその対応について	57
2	学校生活について	53
3	学力向上や学習環境、指導内容について	51
4	教員やスタッフについて	50
5	地域の支え合いや交流・体験学習について	28
6	学費や教育費用などについて	27
7	リモート学習やオンライン環境などについて	24
8	教育行政等市行政全般について	23
9	小中一貫教育や連携、学校の統廃合について	20
10	学童保育について	20
11	教育格差について	15
12	学校等の公共設備について	15
13	情報共有について	13
14	障がいへの支援について	12
15	遊び場や居場所について	11
16	いじめや差別について	11
17	アンケートについて	9
18	安全面について	6
19	進路や将来について	4
20	SNSの利用方法について	3
21	その他	12
	合 計	464

【回答の内容】※各項目ごとに、該当する具体的な記入内容の事例を数件ずつ掲載しています。

コロナ禍における状況やその対応について（57件）

- ・コロナ禍で子どもたちの命を守ることはとても重要なのはわかるが、刻一刻と変化する地域の状況における反応が遅すぎるといった印象があります。教育委員会の判断力、近隣市町村の情報収集など強めていってほしい。今年小学6年生は宿泊学習、修学旅行の学習の場を奪われてとても気の毒です。仕方がないで片付けてほしくなかったです。【小学生保護者】
- ・コロナで色々つらい想いや悲しい思い、つまらない給食しか知らない子ども達があります。コロナと同時に入学して学校がつまらなくきびしい所だと思っています。コロナで苦しんだ以上に楽しく、素晴らしい小学校生活と体力・学力共に向上し、卒業する頃にはやり残したことの無い学校生活となるように希望します。コロナに負けない！ということはコロナ禍以上に素晴らしい生活を送ることだと思っています。子どもの時間は“今”しかありません。子供時代をどうか守って下さい。【小学生保護者】
- ・昨年、本年とコロナで行事も制限が多く、保護者が子どもの学校生活を見る機会がかなり少なく、貴重な子どもの成長の様子がわからないことは残念に感じる。学校側が出来る工夫をもう少ししてもらえると嬉しく思います。普段から学校生活の写真を撮って保護者が購入できるようにする、分散型の授業参観を増やす等。【小学生保護者】
- ・休校やリモート授業になり、学力のさらなる低下を心配しています。学校行事等の中止も続き、学校生活を見ることができず、様子が分からず不安です。担任の先生とも全く交流がなく信頼関係もありません。コロナを理由に全てのことが後回しにされ、子どもたちや私達親の不安をどこに相談すれば良いのか分からず困っています。子供たちは日々成長しています。素早い対応をお願いします。【小学生保護者】
- ・今回、コロナで学校に行けない事が多くあったので学力の面で心配しています。特にオンライン学習の期間、下の子が小さいのでほぼ子供にまかせっきりになっていました。家に1人というのもあったのでさみしい想いをさせてしまったと思います。1年生からずっと授業参観が中止になって、どのように授業を受けているのか、オンラインでも良かったので観たかったなあと思いました。運動会の場所取りが問題になっているので、時間制でいいのでは？と思いました。【小学生保護者】
- ・近隣市町村では対策を講じて行っている学校行事（運動会、体育祭、授業参観等）を龍ヶ崎市は何でも中止にしているように思えてならない。学校での生活や親同士の交流の場でもあり、何より子どもの成長を感じられる機会、親にとってはとても貴重な学校行事です。子どもたちにとっても思い出に残るはずのものを簡単に中止や子どもたちのみにしないでいただきたい。対策やルールを決めれば出来る事ばかりです。安易に中止にしないで下さい。市は学校に対策の上実施出来るよう指導、協力して下さい。【中学生保護者】
- ・このコロナ禍においては、リモート授業や予防接種など、子供のための対応の判断が早く、時には過剰と思われるようなことも結果的には的確な判断であったと思う。大人が子供のために行動していることは、必ず子どもにも伝わっていると思う。今後ともブレない判断をお願いしたい。【中学生保護者】
- ・コロナ禍で感じた事として、市内の統一（通年学童利用者じゃない場合の対応など）がなく、疑問を感じました。コロナでリモートになった時の授業内容、コロナでリモート→中間テスト。結果を見て先生方が感じた事を子を通してでも良いので知りたかった。【中学生保護者】
- ・感染症が拡大するような時も、子供の教育の遅れ等が心配されるので、出来る限り学校での教育を希望する。【中学生保護者】 等

学校生活について（53件）

- ・授業中に他児童の勉強の邪魔をしている子どもを見かけた。他児童の勉強の妨げになるような児童への教育、保護者との連携をしっかりとってほしい。【小学生保護者】
- ・安全対策やトラブル予防のための禁止が多いと思います。必要な禁止事項もあるとは思いますが、子どもたちが他者とコミュニケーションをとったり失敗から学び工夫する教育に影響があると感じています。例えば、工作用品や文房具の貸し借り。教師によって対応も異なるようで、子どもも戸惑うと思います。【小学生保護者】
- ・置き教科書をやってほしい。国語や算数以外は学校に置いて帰ってもいいのではないか。低学年で重いランドセルを背負って通学するのはとても大変そうだし腰も悪くなる。【小学生保護者】
- ・1クラスあたりの人数を減らし、先生の目が行き届く環境にしてほしい。学ぼうとしている生徒がしっかりと授業に向き合える環境を整えてほしいです。【小学生保護者】
- ・食育に力を入れてほしい。アレルギー対応食、グルテンフリー食、オーガニック給食、ヴィーガン対応など、子どもの時から自分で選べる選択食を行ってほしい。【小学生保護者】
- ・同じ市内の中学校でも校則が違うことに少し驚いた。校則ではないが、行事なども。【中学生保護者】
- ・給食の献立の改善。もう少しバランスの良いメニューにしてほしい。中学生には量が少ない。何にでもコーンが入っているので改善してほしい。クラスによって担当教科の先生と違う授業の進み具合が違い受験に響く。【中学生保護者】
- ・小学校は参観日が再開されましたが、中学校はまだ一度も行われておらず、学校での様子が全く分からない。オンラインでの参観を開催していただけると有難いです。特に中学生は親が参観日に来るのを恥ずかしがったり嫌がる年頃なので、オンラインだと自然な子どもが見られるかなと思います。【中学生保護者】 等

学力向上や学習環境、指導内容について（51件）

- ・授業でわからなかった所等、積極的に聞けるような環境づくり。補習授業をする等、他の子との理解度の差が開きすぎないようにしてほしい。【小学生保護者】
- ・市内の各学校で、教科担任制がある学校と、ない学校があるのはなぜか。出来れば統一してほしい。小学校と中学校でのつながりが目に見えない。6年生の時に1日中学校体験のようなものを取り入れてほしい。【小学生保護者】
- ・今の教育内容で不満はありませんが、ICTとか英語のどちらかをもう少し多くできるといいと思います。龍ヶ崎市の小中学校を卒業すると、そのどちらかが他の市町村の子どもたちよりできるようになっていると子どもたちも一つ自信がつくと思います。ICTも英語も他の教科よりまだ少ないですが、就職を考える際に重要な要素であると思います。社会人になる際の選択肢を増やせるのではないかと思います。【小学生保護者】
- ・漢字や計算などの基礎学習を徹底させてほしい。楽しく学べる工夫をしてほしい。【小学生保護者】
- ・小学校高学年ではレベル別に学年の中で分けて、授業が行われていたのに、中学校では取り組みがなくて残念です。低いレベルの底上げも大切ですが、上のレベルの子どもたちを伸ばすことも考えていただきたいです。【中学生保護者】
- ・ALTの先生方の協力をいただき生きている英語、コミュニケーション能力を身につける環境を取り入れてほしいと思います。【中学生保護者】

- ・学校の授業についていけない、不安がある時などいつでも自由に勉強について教えてくれる場があるといいなと思います。コミュニティセンターなどで。【中学生保護者】
- ・塾がなく、金額も高い。学校で希望制の補習等してほしい。【中学生保護者】 等

教員やスタッフについて (50件)

- ・教師の指導力の向上、もっと研修に励んでほしい。授業の進め方、生徒指導の行い方、教育相談のあり方等。【小学生保護者】
- ・支援学級にはさまざまな子供がいるので担当職員の教育に力をいれてほしい。【小学生保護者】
- ・先生達にかかる負担が軽くなれば子どもたちへの接し方も安定し、きめ細かい指導が期待出来るのではないかと。【小学生保護者】
- ・日々忙しい中の教育は大変なことと思います。目立つ子どもに対する対応に追われている際は、なかなか難しいと思いますが、その時こそ静かに座っている子どもにもぜひ声をかけていただきたいと感じます（個別に対応）。【小学生保護者】
- ・先生方には十分なプライベートのための時間を確保していただき、生活者として充実した日々を過ごしていただきたい。子どもたちのためにも。教師だけでなく、生活者としても豊かな経験を持つ先生方から子どもたちはたくさん学ぶことが出来ると思います。【中学生保護者】
- ・先生の教え方にばらつきがあり、同じ教科でも先生の教え方によって子供の理解度が変わっています。生徒一人一人に合わせて教える事は難しいかもしれませんが、先生のレベルを合わせるような、先生に対する指導もしっかりしてほしいと思います。【中学生保護者】
- ・暴力はいけないことは前提となりますが、先生が挑発されるようなケースに関しては厳しい対応をしても良いと思います。先生が心身共に健康な状態じゃなければ教えることは難しいと思いますので、今よりも先生たちが強い立場でいられるようにしてほしいです。【中学生保護者】 等

地域の支え合いや交流・体験学習について (28件)

- ・農業体験ができるといいなと思いました。職場体験でもいいです。【小学生保護者】
- ・様々な世代の方と交流して欲しい。幼・保育園児、大学生など。小学校低学年のうちから、職業インタビューなど多様な職種の方の生の声を聴かせて頂ける場を作って欲しい。【小学生保護者】
- ・座学ばかりではなくグループワークやディスカッションといった生徒主体となる授業を増やして欲しい。【小学生保護者】
- ・ボランティア活動を学校単位として取り入れることや学校以外の校外学習が必要だと思う。座っているだけの授業では身につく子はわずかだと思う。【中学生保護者】
- ・各家庭だけで子育てをする世の中ではなく、子供達も親も他の人々と関わること（特にシニアの方々）で、より良い子育てや学びがあるものだと思うので、積極的にシニアの方が子供に関わる機会を増やすと良いと思う。【中学生保護者】 等

学費や教育費用などについて (27件)

- ・学童保育の料金が高いです。一人親で預けたくても収入によって全額支払いになり働いてもルーム代になってしまう。毎月、毎年で考えるとマイナス。一人親に対しての免除をもう少ししていただきたい。働いても時間とお金のバランスが合わない。【小学生保護者】
- ・体操服の価格が高額で負担に感じる。汎用の商品に変更してもらえると有難いです。購入方法もネットなどで簡単に申し込めれば良いと思います。【小学生保護者】

・年々教育費にかかる負担が大きく、子どもを増やそうとしても先の事を考えて躊躇してしまう話をよく聞きますし、自分もそう思います。これから先を支えていく子どもたちに教育費を気にせずに自分の学びたい学問を選べる環境をと思います。特に大学生の負担を少しでも減らしていただけたら学費を気にすることなく自分の夢に前向きに進んでいけるのではないのでしょうか。【中学生保護者】

・子ども手当や高校授業料無償化の年収制限をなくしてほしい。【中学生保護者】 等

リモート学習やオンライン環境などについて（24件）

・リモート学習の拡充をしてほしい。学校で学ぶことは重要なことですが、不登校や病気、けが等で学校に行くことのできない子が気軽にリモートで学習できる環境づくりを日常的に進めてほしい。インフルエンザ等の学級閉鎖等でも対応可能だと思います。【小学生保護者】

・オンラインでの学習のレベル、授業時間が小学校によって違うのは教育格差だと思います。オンライン授業で6時間やっている学校もあれば、オンライン授業+プリントで3時間やってあとは自習だと、子どもは毎日3時間授業で楽しそうでした。【小学生保護者】

・タブレット使用時、通信速度が不安定になる時があると聞いています。環境の整備をお願いします。【中学生保護者】

・コロナで学校に行くのが限られていたので、自宅でもできる教材を準備したり、ネットで勉強を教える環境を作ってくれたらいいなと思いました。【中学生保護者】 等

教育行政等市行政全般について（23件）

・市が何に取り組んでいるのか、それによって得られた結果を分かりやすくしてほしい。龍ヶ崎市は子育て支援が充実しているようですが、分かりづらいです。【小学生保護者】

・子育ての為に色々と考えてもらっているようですが、目に見えて子育てに関することがされているかという疑問が残ります。もっと子どもを増やしていくためにアピールしていかないと、龍ヶ崎市に住む人がいなくなっていくと思います。そして先生の評判がすごくよくないようです。【中学生保護者】

・女性が正社員として働き続けるための支援を望みます。例えば、保育園の早朝、延長保育時間の充実。休日保育支援体制。病児保育の拡充。学童ルーム保育時間の充実、規約の緩和、送迎必須だと入所出来ないことがある。【中学生保護者】

・子どものことで不安や悩みがあった時、どこに助けを求めているのか分からない。学校に相談出来ない時はどこを頼りにしたらいいのか市内で頼れる施設があるのか、明確にしてほしい。特にコロナで外にも出られずに保健センターも忙しいので。【中学生保護者】 等

小中一貫教育や連携、学校の統廃合について（20件）

・学校の統廃合をすすめるより、少人数学級の拡充を。贅沢を言えば1クラス20人くらいの学級を望みます。【小学生保護者】

・小学校ごとに人数が多い所と、少ない所の差が大きいため、少人数などの所は統合して市内全体の教育レベルを上げ、どこの小学校でも学力が上がることを望みます。【小学生保護者】

・学校の統廃合の目的として、より良い教育環境を作るためなどと説明を聞きますが、具体的で実効力のあるメリットが理解できません。今現在、私の感覚としては統廃合は学校運営に関わる経済的な理由によるものにとらえています。今後、統廃合を行った結果、良かった点・悪かった点を正しく市民に伝えてほしいと願っています。そしてこれからも統廃合すべきかどうか、実際の現場に関わる児童・生徒・教職員・保護者目線で検討していただきたいです。【中学生保護者】

<ul style="list-style-type: none"> ・学校の統廃合が進むと自宅から近くの学校に通うことができない子どもたちが多くなると思います。そしてその地域には新しく引っ越してくる家族が減り、もっと子どもたちが減ってしまうと思います。義務教育の時から歩き、自転車で行ける距離に学校があってほしいです。【中学生保護者】 等
<p>学童保育について（20件）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育ルームが利用しやすいといいと思います。当日の申込でも利用できたらいいと思います。【小学生保護者】 ・保育園児が預けられる駅前ステーションのように、小学生でも長い時間預けられる場所がほしい。ルームの時間を延ばすなど。【小学生保護者】 ・学童保育ルームを利用していますが、「もう行きたくない」といつも言っているので、通わせることに不安を感じます。もう少し、楽しく通えるようにイベントを増やしたり、本やおもちゃの充実、ルームの先生方の接し方の研修、指導に取り組んでいただきたいです。【小学生保護者】 ・保育ルームのあり方をもっと考えてほしかったです。働いて余裕の無い母親達にさらに役員をやらせる、不公平なおやつ代のシステム、外で遊ばせる時の厳しい取り決め等、また宿題をやらせておいてくれば家族で楽しく過ごす時間も増えるのに、それはしませんと一点張り。月5000円も払っているのにぼったくりだと思いました。【中学生保護者】 等
<p>教育格差について（15件）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・教育格差について常に考えさせられます。教育体制の整備により均等に学習を深める機会が提供されることを望んでいます。今後ともよろしく願いいたします。【小学生保護者】 ・守谷市在住の保護者に話を聞く機会があり、漠然と教育レベルの差があると感じました。土地柄、保護者の意識の違いもあるし、私もどちらかというと教育に熱心な方ではないですが、子どもと取り巻く環境もあると思いますが、家庭環境などで落ちこぼれてしまう子がいなくなって将来負の連鎖が続かないよう底上げしてほしいです。【中学生保護者】 ・龍ヶ崎市内の中学校の学力の格差を感じます。また中学校は塾に頼り、教育費がかかっています。出来る家庭、出来ない家庭の差があるのは当然にも感じます。【中学生保護者】 等
<p>学校等の公共設備について（15件）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市内の小中学校の設備に差がある（トイレ）、全ての学校が明るくきれいなトイレになるといい。環境衛生を整えることから、心の健康にも繋がってより良い学校生活が送れると思う。【小学生保護者】 ・学校の外観、内観が年数が経っていて汚ない。学校内でのプールをやめて、プールの授業はたつのこアリーナなどにしてほしい。けがなどが実際にあったため。水道の自動化。トイレを全て洋式にする。【小学生保護者】 ・図書館を広くしてほしい。学習スペースも（近隣市町村の方が整っている）。トイレは綺麗になったので良かったです。【中学生保護者】 等
<p>情報共有について（13件）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の負担軽減などの理由による学校からのお便りのホームページでのお知らせですが、せめて学年便り、重要なお知らせなどは紙で配っていただきたいです。PCでの確認をする家庭の方が少ないと思います。スマートフォンでの確認は大変負担です。希望者は紙でとありますが、毎回負担ですので、学年便りの配布の検討をお願いします。【小学生保護者】

- ・紙媒体の手紙が多すぎる。児童全員にPCを割り当てているのなら自宅に置き、そこで確認するようにしてはいかが。廃棄の仕方も各家庭にゆだねられているため、個人情報の流出が心配。【小学生保護者】
- ・学校での様子を先生から教えていただける機会が年1回の面談以外でも持てると助かります。家庭でも話す機会を作る手だてとなります。コロナ禍で厳しいと思いますが、よろしくおねがいします。【中学生保護者】 等

障がいへの支援について（12件）

- ・発達障害のグレーゾーンの子達が受けられる支援についての体制が不十分。一人一人の悩みを汲み上げてケア出来れば、いじめや不登校等の問題も少なくなるのではないのでしょうか。専門的知識を持った方と就学時に相談出来る機会があると親も助かります。【小学生保護者】
- ・特別支援学級在籍生徒に対する進路相談や説明を受けたい。情報が少ないと感じます。【中学生保護者】
- ・中学校の先生方の授業を参観した際、板書時に漢字にふりがなを付けて下さっているのを見て驚き、とても嬉しく思いました。我が子は発達障がいを持ち、支援学級を利用させてもらっているため、そのような細部での配慮に感激しております。しかし現実では支援学級の教師に特別支援の経験がないことにはやはり親としてがっかりしています。少人数、個別での支援が必要な子たちだからこそ、経験や専門的知識のある先生にご指導いただけたらと思います。一目ではわからない障がいを持っている子がすごく増えています。そういった子どもたち、また親たちへの支援、教育が充実することを願っております。【中学生保護者】 等

遊び場や居場所について（11件）

- ・子どもが放課後過ごせるような場所をつくってほしいです。大人の目がありながらもある程度自由に楽しめる児童館のような場所が必要です。コミュニティセンターが大人、お年寄り中心の利用のされ方なのが残念です。子どもは行く場を求めています。【小学生保護者】
- ・土浦市の図書館のような施設、自主学習のしやすい環境がほしい。サプラの図書館とリモートワークスペースは中途半端だと思います。土浦市の図書館の学習スペースの質の良さには驚きました。【中学生保護者】
- ・子どもたちで行ける大きな公園やプールがなく、安心して遊べる外の遊び場がない。コロナ対策が厳しく、子どもたちのストレスが溜まっていると感じる。早く大声で笑い合える時期がきてほしい。【中学生保護者】 等

いじめや差別について（11件）

- ・いじめなど理由がある不登校生徒に対しては、オンライン授業での対応も考慮してほしい。小学校から教科別担任。クラスの担任の先生は自分の担任以外の授業もサポートし、子どもの様子がわかるようにする。【小学生保護者】
- ・昨今問題になっているいじめについても学校内、教職員内で考える機会があるといいと思います。ごく小さなトラブルでも教員は面倒くさがらずにきちんと向き合う必要があると思う。見ているとどうしてもごめんなさい、いいよ、それで終わりになっているようにしか見えない。そして不登校の子どもが一人でも減るといいなと思います。【小学生保護者】
- ・道徳心を育む授業をもっと取り入れて欲しい。いじめや差別など。【中学生保護者】 等

アンケートについて（9件）
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを紙ではなくネット回答にしてほしいです。【小学生保護者】 ・アンケートの内容がどのような形で反映されたか確実に報告してほしい。【小学生保護者】 ・ここ4年、5年で学習環境の改善が感じられます。こういうアンケートもやっていただくことにより、さらに良い環境で教育してもらえらるだろうと期待出来ます。【中学生保護者】 等
安全面について（6件）
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの向上。帰りの立哨当番の安全性の向上。人数を増やす、見守りを増やす、大きな交差点で危ない渡り方をしていたため。【小学生保護者】 ・学校は子ども達の通学路をきちんと把握していない。なのでその中で危険な場所はないか（防犯上や交通安全等）もわかっていない。もう少し把握していただきたい（東京近辺では当たり前のようにやっていることなのですが…）。【小学生保護者】 等
進路や将来について（4件）
<ul style="list-style-type: none"> ・推進、促進、創出等書いてありますが、例えばどういうことなのかわかりません。今現在やられている具体例を記載してくれると助かります。将来の夢＝職業になっている今、生き方を考える教育があってもいいと思います。親である私もそれを体現出来て伝えられる人でいたいと思っています。【小学生保護者】 ・学力向上も大切なことだとは思いますが、これからは仕事に就いてからの資格も大切だと思うので、小学校4年生から、自分が将来就きたい仕事は何か、そのためにはどんな資格を持っていると有利か、その資格は高校で取れるのか、高校を卒業しないと取れないのか、その資格が取れる学校はどこか、先生・親がきちんと教えるべきだと思います。もう、勉強をして良い高校へ行って、大学へ行って…ではなく、ちゃんと教えて資格を取る、その資格はどうやって取るのか、世界で通用するのか、子どもに教え考えさせなければ、将来に不安な子供たちが増えていくのではないのでしょうか。【中学生保護者】 等
SNSの利用方法について（3件）
<ul style="list-style-type: none"> ・SNSやゲームのオンライン対戦などでのトラブルが増えていると思うので、ルールやマナーの教育を強化する必要があると思う。【小学生保護者】 ・スマホの時間制限が家庭では管理が非常に難しく、思春期もあり、言い合いになることが多く困っています。先々が不安です。子どももスマホ(LINEが主に)関連で色々考えることが多いのではないかと思います。部活、勉強面に影響が出ていると思います。【中学生保護者】 ・SNSの使い方は大人の想像以上にきちんと見ていくべき、特にグループLINE。【中学生保護者】
その他（12件）
<ul style="list-style-type: none"> ・働く親が大変にならないようにしてほしい。お金は払うので、ノートなど学校で無くなり次第補充してほしい。えんぴつ、消しゴムなども。何マスのノートなど買うのが面倒。【小学生保護者】 ・運動不足、体力低下がみられる為、教職員、子どもどちらにも負担のない程度に向上できる環境をしていただきたい。【中学生保護者】 他

次期龍ヶ崎市教育プラン

策定のための

保護者アンケート調査報告書

令和4年1月

発行 龍ヶ崎市
編集 龍ヶ崎市教育総務課
〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地
電話 (0297) -60-1561 (直通)
FAX (0297) -60-1582
